新京日日新聞
夕刊
八月卅一日(金)
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話三二二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

全國貯炭激增
二百萬噸を突破せん
季節的の需要減退深刻

夏場不需要期に於ける需要の季節的減退の深刻化に依つて過般石炭聯合會が決議した六月以降十月迄合計百萬噸の送炭制限擴張も一向に積極的効果を納めず本年三月以降の全國貯炭高は逐日漸增傾向にあつたが七月末の全國貯炭高は總計百九十萬一千噸と前月末に比し更に八萬五千噸の增加を示し季節的需要減退の底とされてゐる本年末或は九月初頭頃には貯炭は遂に二百萬噸を突破するのでないかと觀られるに至つた石炭鑛業聯合會調查に依る七月末現在全國貯炭高內譯は左の如し

(單位千噸)

	七月末	前月比較增加
坑所	五八一	五一
港頭	八五二	一
市場	四六七	三三
計	一九〇一	八五

滿洲炭鑛會社 職制決定

創立總會開催後陣容の整備に努めつつあつた滿洲炭鑛會社は、この程職制決定と共に各常務理事の擔當振當てを濟ませ着々業務の擴充、進展を圖つてゐる、即ち新京本社には總務、營業、經理、技術の四部を置きその擔當は栗野總務、竹內營業、長井經理、白技術となつてゐる、尙ほ技術部の直接的責任者として高畑理事が技術長に就任してゐる、尙ほこの外職制方面では

一、總務部は役員會、庶務、文書、人事、業務調查、會計調查、投資事業の監查等の事項

一、營業部は販賣、炭繰、運輸、事業計畫及び調查に關する事項

第四期株主總會の 榮總裁演說(昨朝刊の續き)

鑑て海外の情勢を察するに歐洲大陸に於ける政情の不安、戰債問題の行惱み、獨逸の外債支拂停止宣言等の問題簇出すると共に各國の經濟的國家主義は益々强烈となり、通貨政策亦各國獨自の見解を持して進み世界的不況の打開は猶前途遼遠の感を懷かしむるものがあります、然るに隣邦日本に於きましては各種工業の長足なる進步を來し、漸次海外販路を擴張開拓し諸事業は堅實なる發達を爲し、資力の增大により我國に對する投資亦極めて旺盛であることは日滿經濟の根本義より見て誠に同慶の次第であります

×　×

次に本行業務の概況を見るに先づ通貨の狀況に於ては本期中の最高發行高は二月中の一億三千九百七萬三千餘圓(內鑄貨三、八三四、九三〇圓)にして最低は六月末の一億一千百二十七萬一千餘圓(內鑄貨一〇、七三〇、四八〇圓)でありまして、之を前年同期の最高一億五千五百三十六萬三千餘圓、最低一億一千二百二十六萬三千餘圓に比すれば最高發行高に於て千六百萬圓の減少を示して居りますが之は主として特產物價の下落に因る不況の爲資金需要の減退を來せることに基くものであります、而して紙幣發行高に對する準備は本期中の最高は六千九百一萬一千餘圓でありまして、最低は五千八百四十萬九十餘圓で平均六千五百六十九萬餘圓を保有し平均發行高に對し五割五分强に相當して居ります、舊紙幣の流通期限は本期末即ち六月三十日を以て滿了するのでありますから、舊紙幣の回收宣傳には特に意を用ゐ凡有方法を以て期限の到來を國民に周知せしむることに努め、之と同時に舊紙幣引換に便宜を與へ分支行辦事處をして引換事務に限り執務時間を延長し日曜、休日も其の事務を取扱はしめ尙引換を容易ならしむる爲本行以外の機關をも利用し、又僻遠の地に對しては便宜出張して交換に應ずる等紙幣交換に對し遺憾なからしめました、此の如くして期限即ち六月末迄に合計一億三千二百三十五萬一千三百七十圓即ち舊紙幣總額の九割三分一厘を回收するの好成績を擧げ得たのであります、而して舊紙幣は舊貨幣整理辦法の定むる處に據り期限後は貨幣として流通し能はざることは明かでありますが期限後未回收の分に對し所有者の利益を保護する爲一箇年間の交換期間を設定せられ本行に於て其の交換に當ることとなつたのであります

×　×

鑄貨たる補助貨は昨年來不休の努力を以て其の鑄造を急ぎ舊紙幣回收に伴ふ小額取引に支障なきを期したのでありますが幸に造幣廠の設備の進捗と晝夜兼行の作業とにより本期末迄に枚數に於て一億八千七百五十八萬九千餘枚金額に於て一千七十四萬八千三百餘圓を鑄造し潤澤なる供給を爲し得るに至りました

本期中に於ける本行の預金貸出の情況を見るに、預金に在りては本期末殘高は一億二千七百萬圓を超え前期末に比し五千六百萬圓の激增を示して居る、而して此の如き增加は政府預金及特殊の通知預金の增加に由る所大なるも一般預金も亦漸增の傾向にあるは顯著なる事實であります、貸出に在りては本期末殘高一億一千萬圓を算し、前期末に比し約六百萬圓の增加を示して居ります、之れは主として春耕貸款、農民復興貸款、庶民金融機關に對する諸貸出等の增加に基くものであります

×　×

國內爲替は本期中の受拂總額四億八千百八十四萬餘圓、口數五十二萬四千四百餘口でありまして之を前期中の取扱高に比すれば取扱高に於て約一割一分、口數に於て二割六分の增加を示して居り各地間爲替取引は益々圓滑に行はれつつあるのであります

本行の海外爲替取組先銀行は前期末七行六十二店でありましたが本期末には十行八十四店に增加し尙近く一行二十一店との取引開始準備中でありまして國際取引上不便なきを期して居ります

本行は開業以來各地の事情に適應せしめ、行務の圓滑なる運用に支障なからしむる爲支行の整備に努めつつあるのでありますが、本期中に於ても新たに三箇所に支行を四箇所に辦事處を開設し尙更に六箇所の辦事處新設の準備中でありまして本期末營業處の總數は百二十六箇所に達して居ります

×　×

昨年產金買上法公布以來本行は之に關する諸般の準備を整へ產金の買上に從事して居るのでありまして本期中の買上高は三十五萬一千三百四十餘瓦に過ぎませんが今後滿洲採金會社の活動並に鑛業法の制定等と相俟て買上量は一層增加するものと豫想されて居ります

前には營口に於ける過爐銀の整理統一を見、本期に入り財政部に於ては安東に於ける鎭平銀整理の必要を認め、本年四月二十日佈告を以て康德元年十月一日以降之を建値とする取引を禁止し、鎭平銀は本年十二月末迄本行をして百圓對七十兩二の割合を以て買上げを爲さしむることとし、玆に久しきに互り安東の特殊通貨たりし鎭平銀も國幣を以て統一せらるることとなつたのであります

×　×

從來貨幣法及敎令を以て發行流通を禁止せられたる地方的通貨に私帖と稱する特種紙幣があります、各縣に於て依然流通を見一時は其の流通千二百萬圓程に達し其の急速なる整理は頗る困難なる事情があつたのでありますが、政府は本年一月以降積極的に其の整理を敢行し本期中に全滿に互りて整理を完了するに至つたのであります、之に對し本行に於ても亦政府の指示に從ひ、僻遠の地に行員を特派し危險を冒して其の整理事務に從はしむると共に地方の事情に應じ整理上必要なる資金を貸出し以て其の促進に協力したのであります

昨年銀行法公布せられ、從來の銀行及金融業者にして同法の規定に準據し、所定期間內に認可の申請を爲したるものは國內銀行一二一件其の他のもの四八件、合計百六十九件でありましたが、此內本年六月末迄に實業部の登記を了し旣に認可せられたるものは營口の一行新京の三行吉林の一行であります、尙本年中には財政部に於て審議の結果認可せらるるもの相當數に達すべく漸次普通銀行の健全なる發達を觀るに至ることと信じます

×　×

更に農村金融に對し政府に於ては地方農村の實情に鑑み隣人相倚り相扶くるの精神と、農民をして自力更正の實を擧げしむるの趣旨とにより、全滿に互り金融合作社の增設を期し之が發達普及を圖りつつありますから本行亦之に對し能ふ限りの援助を爲し以て地方金融の疏通に努めて居るのであります

惟ふに建國以來全力を傾注したる幣制の統一も已に舊紙幣は其の流通期間內に於て豫期の回收を見、曩に熱河票及び過爐銀の整理を完成し、本期に於て私帖を整理し鎭平銀廢止の方針も決定し玆に幣制統一の大業も大體に於て一段落を告げ財政經濟伸展の基礎漸く成れるは誠に欣幸とする所であります、而して我財界現下の狀勢は新興の氣分橫溢し建設的事業の發展目醒しきものあるは事實なるも、他方世界的農產物の下落等に累せられ農村の萎微沈滯亦相當深刻なるものあると同時に貿易關係に於ても益々輸入超過の趨勢を示しつつあり、旁今後は速かに產業の發展經濟力の增進を圖らねばならぬことを痛感する次第であります、本行に於きましては特に此點に留意し一層の努力を致す覺悟であります(終)

白日下に暴露された ソの列車顚覆
極東軍司令部の指令下に 赤色テロの魔手(二)

受令者は直ちに日頃密接な通謀をもつ匪賊に密報し極めて短時間の間に相當大仕掛な顚覆措置が講ぜられたもので、その仕組みの細胞的である點に當局探索の眼が移されて行つたのである、かくした犯跡を土臺とした科學的推理によつて犯行系統の糸口をつかんだ日滿官憲では容疑者として拘禁した行動不審な從業員及び現場にて逮捕した匪賊について嚴重な取調べ訊問を重ねた末、苦心に苦心を重ねた探索の目標たる此の列車顚覆事件の陰謀の裏に動く正體を的確につかむ事が出來た、此の怪物的正體こそ實にハバロフスク極東軍司令部であり、その指令に基き北鐵赤系從業員によつて列車顚覆陰謀機關が構成されてゐたことが白日下に曝け出されたのである

日本軍隊の軍事輸送列車顚覆の指令は實に極東軍司令部から北鐵從業員の赤系幹部に發せられ、該軍司令部操縱の下に北鐵從業員の赤系幹部を基幹とし北鐵全線に亙る赤系從業員を一丸とした列車顚覆陰謀團が結成され全線に亙る細胞的仕組みと完全な諜報連絡によつて此の惡むべき犯行が隨處に繼起されたのであつた

こゝに一般識者の注意を喚起しておき度いのは、滿洲に於ける共產運動の指令系統は從來中國共產黨中央委員會に隷屬し滿洲省委員會を以てその活動主體として來たものであるが、滿洲事變以來ソ聯中央黨部員の直接進出を見、中央黨部の直接指令下にハルビンを本據とし北鐵全線に深い根を下しつゝあるもので、從來滿洲共產運動史上に君臨して來た滿洲省委は、その地位を讓つて之に合流した形である

而して現段階に於ける全滿赤化工作の第一方策は凡有る抗日反滿分子の團体の中に潛り込みその操縱權を把握する事及び集團的匪賊に對してはその勢力の大小を問はず之に抗日反滿熱を吹き込み、之を操縱して全滿各地に間斷なき叛亂狀態を演出しその背後工作に依つて共產黨の進出を圖り赤化工作の目的を達成せんといふにあるもので、匪賊の利用操縱が全滿赤化工作の第一テーゼであることである、而して、現在の情勢に於ては、彼等のテーゼは、日滿兩軍による國內防衛の嚴然たる存在の前に、手も足も出ず、僅かに北鐵沿線に於てのみ實行に移されて居る狀態である、しかし極東ソ聯の赤軍パルチザン隊本部と、北滿地方に斷末魔的終焉狀態を續けてゐる匪賊との連繫工作は、今後の滿洲治安の上に重要な對照をなすものでこの點にこのテーゼのもつ重大意義が横はつてゐる

北鐵列車顚覆事件の容疑者として、赤系從業員の一齊檢擧が行はれ、且つ列車顚覆陰謀團の眞相が暴露せる事を感じたソ聯側では、共產黨指導者として暗躍してゐた北鐵監事マゴン氏を急遽本國に召喚した、氏が北鐵事件に關し何を中央部に報告するか、それが如何なる反應を北鐵事件の明日に及ぼして來るか注目すべきものがある、因に本年一月以降八月一日までに於る北鐵東部線に於る交通妨害事件は次の如きおびただしい數に達して居り、之等はいづれもソ聯共產黨指導の下に斷行された不祥事件である

一、列車顚覆	一六件
一、線路破壞	四一件
一、驛襲擊	九一件
一、旅客及鐵道從業員拉致	一一六件
一、列車掠奪	四二件
一、通信機關破壞	一八件
一、旅客其他殺傷	四六名
一、負傷	一〇二名
一、橋梁燒却	三一件

右の結果鐵道の蒙れる損害は概算百萬圓以上に達してゐる

尙八月六日以降匪賊の鐵道襲擊は一日平均二件に達してゐる、次に國通ハルビン支社の調査にかゝる本年一月以降の北鐵交通妨害事件日誌を掲げやう

ブラジル移民團に 八十五才の老翁

【神戸國通】ブラジル開拓を目指す移民團は二十九日夕刻ありぞな丸で出發したが、一行中には大阪人山口峰平といふ八十五才の老翁がある

銃をとるのが兵隊さんの義勇奉公なら、ブラジルに渡つて鋤鍬をとるのも私達の奉公だ

といふのが山口翁の信念で同氏はブラジルの土と化すべく家族八名と共に一行に加はつたものである

古北口の外交部辦事處 一日事務開始

滿洲國と華北とを結ぶ重要關門の一たる古北口に於ける旅券查證事務は從來熱河省公署古北口辦事處に於て代行して居たが、今回外交部では同地に辦事處を新設、處長繼事務官以下二名の處員を以て愈よ九月一日より事務を開始する運ひとなつた

汐見京大教授着京

滿洲に於ける經濟狀況視察のため本朝來京した京都帝大教授汐見三郎博士は三十一日午後三時よりヤマトホテルに於て財政部中銀關係者と座談會を催す筈である

お斷り
東亞の天地
掲載を中止さる

本紙夕刊一面小說陸軍少佐森嘉吉氏作『東亞の天地』は掲載既に三十五回に及び時恰かも北鐵交涉杜絕、ソ聯の暴戾極まる鐵道妨害等相次ぎ一部日露國交急を告ぐるとまで報ぜられるの際各方面から非常なる期待をもつて愛讀せられつゝありましたがその余りにも深刻なる遂に當局の注意を受け遺憾ながら掲載を中止の余儀なきに至りましたこを遺憾と致します、これに代ふるに明朗なる映畫女優八名が描ける近代競戀懺悔記錄小說『最後の切札八枚』を明夕刊から連載致すことになりました、御愛讀の程を祈ります

次×回×新×小×說×豫×告

‖明朗なる女性八人が描ける‖
‖近代競戀懺悔記錄小說‖

珍型小說 **最後の切札八枚**

●作者● 柳咲子…　峯吟子…　大林梅子…　若水絹子…　澤蘭子…　夏川靜江…　木下双葉…　飯田蝶子…

作品の內容梗概

例へ走らぬ筆の運ひとは云へ甘美な情致の感覺には期せずして必ずや讀者は陶醉し眩惑し恍惚としてフラフラになると云ふ場面が本篇の隨所に描寫されて居ます、就中〇子が描いた「〇〇〇〇〇」の如きに至つては彼女等の眞の生活がいかにミジメなものであるかインテリー事業家が如何にもろいものであるかその性慾方面に潛む裏面の苦惱を大膽に描いて必ずや讀んで手に汗する人々の多からんやである、概して本篇の內容は一々作者の言葉に依つても窺知さるゝが銀幕裏から觀た世に問ふ彼等女性の最後の戀の切札であり愛の秘密である必ずや本篇こそは一問題の起りさうな人氣女優行狀記とも云ふべき作である

本篇の內容を綜合した梗概

(この梗概は事實をありのまゝに記します)今迄に曾て試みのない新手法をめぐらしたつもりである作者八人のスターは悉く初めての作品で中には〇〇子の如きは一枚の原稿を廿回も淸書してそのあげくとうとう御斷りを申出られたが漸くのことで泣きながら書かれた方もある、又もう一人は眞劍に書きますが名前だけは出さずに置いてくれもし作に現れる殿方に御迷惑があつては商賣上困りますと云はれた方もあるがそれだけ本篇は作つた小說でなくて實際の行狀日誌の中から小說體に作つたものばかりである、朗かで粹でユーモアで又場所によつては大膽な皮肉で女ながらも痛快なロマンスを赤裸々に展開して居るシーンもある、舞臺を地でゆく作品であるだけ全篇悉くが一種の社會小說●人情小說●尖端小說●流行小說を綜合したやうなもので、その鮮かな戀の使分けや淚の浮かばせ方、男性をして讀むからに魅惑せしむる筆致はさすがに銀幕人としての凄い興味ある讀物となつてゐる

昨夜匪賊百余名 南部線列車を襲撃
慘！邦人の即死十名を出す
日本警乘兵擊退

【ハルビン國通至急報】卅日午後九時五十分ハルビン發新京行旅客列車第十一號はハルビンを去る約四十二キロの地點に差しかゝるや匪賊が

＝夜陰＝に乘じて線路をとりはずしてゐたため同列車は機關車一、客車四輛折重つて轟然たる音響と共に又復脫線顚覆するや附近に潜伏してゐた約百名の匪賊は豆を煎る様な機關銃、小銃を以て列車を目がけて一齊射擊をあびせかけ同時に客車内に亂入した、旅客は物凄い銃聲に夢を破られ列車内は俄然總立となり、絹をさく様な婦女子の救ひを求める聲、愛兒を抱いて泣きさけぶ聲、合掌して神佛の加護を祈るものあり、又戰慄せる旅客は車内を右往左往し物凄い騷然たる中に日本警乘兵〇〇名は直ちに匪賊に應戰彼我の激戰一時間余りに亘り日本警乘兵僅か〇名を以て

＝荒狂＝ふ匪賊を完全に四散せしめたなほ新京着の情報によれば北鐵南部線列車襲擊事件其後當地某機關入電に依れば損害狀況は日本人即死十名、重傷九名日本兵輕傷三名、日本人拉致六名、滿人重傷一名ロシヤ人重傷三名、從業員重傷三名、合計卅五名で即死者並に重輕傷者はハルビンより現場に急行した救援列車で卅一日午前十時ハルビンに引返した、なほ列車運行の復舊工事は其後着々

＝進捗＝午後八時頃には完全に復舊の見込みが立つた

判明せる死傷者

ハルビン滿鐵事務所午後零時二十分發新京鐵道事務所入電による死傷者氏名は次の通り

△即死者 ハルビン水運局々員加藤善三、同川崎克巳愛媛縣教育視察團池田有友、田中政一

△行方不明（拉致）水運局々員柴田某、米人三名

△重傷者 水運局々員笠野市三、同西成田利夫、ハルビン鐵路局員軍司政雄、愛媛縣教育視察團渡邊龍三郎吉田勝利、〇〇〇〇隊第十一〇隊佐藤一等兵

△輕傷者（ハルビン）鐵路局員荒川進

尚愛媛縣視察團々員は右の外全部無事、前記加藤、川崎、柴田、笠野、西成田、軍司、荒川の諸氏は奉天で行はれる鐵路總局主催各鐵路局對抗運動會に出場する野球選手一行であつた

死傷者は 一、二等寢台乘客

右列車には内地人約八十名程度の乘客ありその中には愛媛縣教育團一行三十四名が乘つてゐるはず死傷は主として機關車直後の一、二等寢台車乘客ではないかとみられ非常に憂慮されてゐる

双城堡附近 蟠居匪の 豫定行動

【ハルビン國通至急報】北鐵南部線旅客列車を奇襲した匪賊は双城縣の東方十五滿里の地點にある部落にばん居して一味と連絡をとり、時期到來を待つてゐたので之を探知した五家駐屯の滿洲國軍はこれを討伐すべく三十一日早朝出動の手筈であつたが、匪賊は之に先手をうつて遂に今回の事件を惹起したものであることが判明した、尚五家駐屯の滿洲國軍及双城縣警察隊二箇〇隊は三十一日午前三時現場に到着して日本軍警乘兵と協力匪賊を擊退した

匪賊再襲の形勢に 我救援隊急行
現場は阿鼻叫喚宛らの修羅場

【ハルビン國通至急報】卅日北鐵南部線に於る匪賊の列車襲擊の急報に依り卅一日午前二時四十分ハルビンより第一次救援列車現場に急行した、尚ほ日本軍警乘兵に一旦擊退された匪賊は捲土重來、逆襲の形勢ありとの急報に依り、同四時三十分ハルビン〇〇隊の伊知地大尉は部下〇〇名を率ひ第二次救援隊として現場に急行した

反滿抗日テロ團と 密接な連絡か
東部線匪より武器は優秀

【ハルビン國通至急報】北鐵東部線に於て先般來匪賊列車襲擊事故頻發しつゝあつたが匪賊が計畫的に日本人を始め外國人の往來頻々たる南部線に侵出して旅客列車を襲擊するに至り旅客をして戰慄せしめつゝあるが、反滿抗日のテロ團と密接な氣脈を通じて居るものゝ如く、更に今回の匪賊は武器その他の素質に於て從來東部線方面の匪賊に比し優秀なるものである

ソ聯タス通信の 惡辣極まる捏造報道
駐滿大使館當局談で聲明

最近ソ聯タス通信は惡辣極まるニユースを捏造報道し世界正義の前に列國の眼を遮蔽せんと企圖しつつあるが、この背後にはソ聯當局の操縱あるは幾多の事實に照して明白であるのでわが駐滿大使館ではこれを是正し日滿兩國の公正なる態度を表明するため、卅一日午前十一時當局談の形式をもつて左の如き聲明を發した

×

北鐵交涉中絕するやソ聯側は惡辣且つ卑劣極る

＝手段＝をもつて日滿兩國に對し惡宣傳を行つてゐるが一、二の例をもつて其の假面を剝げば次の如きものである

八月十七日マンチユリアンデーリー、ニユースは社說をもつて北鐵交涉中絕により今にも戰爭となるかに心配してゐるものもあるがこれは非常な認識不足である旨を力說して居るにも拘らず廿二日北平發タス通信は十七日マンチユリアンデーリー、ニユースが

＝社說＝をもつて北滿に於ける逮捕に關してソヴエート側を讓歩せしめんとする脅引に他ならずと主張し居る旨を報じて居りモスコーの有力新聞イズヴエスチヤの如きは厚顏無恥なる告白と題してこれを掲載せるを始めとし二十三日サヴエート聯邦各紙に掲載されてゐる又同二十三日の滿洲日報は社說に於て滿洲國は既に讓り得るだけは讓り廣田外相は斡旋し得る限りは斡旋し盡して居るのであるから、この上はサヴエート側の反省をまつ他なしと述べてゐるのに對し又もや北平發タスの二十五日附通信は滿洲日報が社說をもつてソ聯側をして讓歩せしむるためには北鐵を

＝窮地＝に陷らしめるを要すと主張したと報じ、ソ聯各新聞はこの誤報をその儘掲載してゐる有様である、八月十八日タス通信社が北鐵交涉經過を公表するに當り日滿各新聞が甚だ無遠慮なる反ソ運動を行ひ居れり云々と述べてゐるが、この僅かな二つの例に見てもソ聯當局の所論がいづれも斯くの如き僞造された報道にその基礎を置いて居ることは明白である而してタス通信社がソ聯國内のみならず歐米諸國にもこの種僞造ニユースを流布してゐる事實がソ聯最高當局の意圖によるものなるか或は又北平タス通信員のドンキホーテ的奮闘の結果に過ぎざるかは判明せざるも極東の平和を

＝攪亂＝し世界を不安に陷れんとする意圖を之等ソ聯宣傳者達が抱き居れることはこれによつて實證せられ居る次第であつて吾人は極東平和のため彼等の深甚なる反省を望むものである

ウエリントンで 日本品排斥

【東京國通】在シドニー村井總領事發電によればニユージーランドのウエリントンでは先頃スキスで爲したと同樣に我政府が證明してある類剃用刷子を炭疽病を出したとの理由に依り近く輸入禁止を爲す豫定であるが、右に對し外務當局は炭疽病に罹つた事實は全くなく、優良なる日本品排斥口實に資す魂膽なりとし遺憾としてゐる

二科展に 二名の支那人

【東京國通】來る九月三日から開催される第二十一回二科美術展覽會は二十九日迄の繪畫搬入點數三千八百六十八點彫塑百六十五點の中繪畫三百七十六點、彫塑三十九點の入選を發表したがその中二名の支那人が入選した、一人は季仲生君といふまだ二十三歲の靑年畫家で上海藝術專門學校を卒業して繪畫研究のため昨年正月日本へ來てから既に今春の陽春會に（コスチユーム）を出して入選七月から東京堂で開かれて居る中華駐日畫家展で中堅として活躍した鬼才だ、もう一人は橫濱の貿易商同春號の息子さん文化學院の學生で出品二回目の秀才である

大型戰鬪艦を 犧牲にするのは反對
日本政府の非公式發表と ＝米國側の意向＝

【ワシントン廿九日發國通】帝國政府が廿八日外務省代辯者を通じて非公式に發表した海軍縮少會議對策に就き米國政府は未だ正式に批判を加へず、殊に豫備交涉に於て日本政府の提案が容れられずばワシントン條約を廢棄するだらうとの見解に就ては未だ討議する時機でないと口をかんして居る、但し代辯者の提案なるものは海軍力比率の更改乃至比率主義の修正並に單艦噸數の引下げを含むだらうとの觀測を下して居る、尤も現行比率の更改と云つても日本政府は必ずしも數量的な比率均等を要求せず、その長い海岸線防備に必要な地理的比率を要求するだらうと豫想して居る、一方單艦噸數制の引下げには作戰部長ウヰリアム、スタンドレー提督が早くも反對意見を表明し、廿九日左の如く言明した

米國海軍としては大型戰鬪艦の戰鬪力效用並に能力を犧牲にする事は絕對に反對である、尤も今日の進步した造艦方法によれば現在の大型戰鬪艦の戰鬪力を減殺する事なく單艦噸數を遞減する事は必ずしも不可能であるまい

陸軍が不同意なら 現狀維持で進む
外務官制を基礎とする大使
＝外務當局の意向＝

機構改革

【東京國通】在滿機關改革に就き外務首腦部は外務案こそ最も妥當との信念を以て陸軍省と

＝交涉＝して居るが、未だ意見の一致を見ず、而も林陸相は今や政治解決を要望して居るので、今後の對策を更に協議し最少限度の主張たる駐滿大使を從來同樣外務官側を基礎とする大使たることに同意せぬ限り、拓務省と共同步調をとり現狀維持で進まんとするに意見一致するものと觀られるに至つた、即ち陸軍案は滿洲に於ける特殊會社の業務監督權を把握し政治、經濟、產業に關する對滿政策の遂行權は全部その手に收めんとする軍部獨裁案の性質を持つてゐるので、外務省としては滿洲國の現狀よりして陸軍案の內容に對し承認すべき多くの理由を認めたのであるが、右承認は變態的、一時的の

＝事態＝に適するものとしてとくに陸軍側が之を以て正常狀態に於ける制度と化せんとする意向を有する場合には此點に關し外務省とは根本的に相違する譯である

迂餘曲折か
拓相の態度愼重

【東京國通】在滿機構の改革に關しては最早事務的折衝では解決を望み難しとなし、政治的折衝を要望するに至つたが、政府首腦部の意向は在滿機關の改革に關しては命令系統、監督の權限、機關の形式等に於て議論あるが根本原則に於ては意見の一致を見てゐるから、早晚圓滿解決を告げるであらう、また事務的折衝に依つて解決は困難であるとしても岡田首相が兼攝拓相であると云ふデリケートな關係にあるので政治的折衝に乘出すには餘程時期を見る必要があるから尚事務的折衝に俟つこととしその成行を注視し機の熟するを俟つて政治的解決に乘出す事としても遲くはないと云ふにあるものの如く從つて同問題が關係閣僚間の問題として移されるまでには尚相當の迂餘曲折があるものと豫想されて居る

陸相陣頭に立ち
首相、外相と政治折衝開始せん

【東京國通】林陸相、橋本陸軍次官、永田軍務局長は三十日午後四時半陸相官邸に會合し、橋本次官は三十日の定例次官會議後河田書記官長に會見を求め在滿機構改革問題に就ては絕對に陸軍議案の貫徹を期する決心である旨陳べた旨報告の上、種々協議の結果愈々林陸相自身陣頭に立ち岡田首相、廣田外相を相手に所謂政治的折衝に入る事及び今後とも萬難を排し陸軍議案の貫徹を期するに決定して午後六時散會した、右の結果或は卅一日の閣議開會前又は散會後林陸相は岡田首相或は廣田外相と會見して政治的交涉の第一段に入る事となるべき形勢である、尚部內の大勢は所謂拓務省案は陸軍案の對案として價値あるものと認めてゐない樣である

會議が永引けば 新制限令發布
蘭印側の理不盡なる申出

【東京國通】二十八日の會議に於て、オランダ側が新問題を提示したと傳へられて居るが、ランネフト代表は斯くの如く會議が永引いては會商中は新制限令を出さないとの條件は守り得ぬから、或一定の期日以後は制限令の發令は蘭印政府の自由とする旨の申出をなしたものである、長岡代表はその理不盡な態度に絕對に反對の意を表明したが、そのまゝ此の問題は物別れとなつた、新問題につき、我代表部は會商中は新制限令を出さないとの約束は、元來東京ヘーグ間で取極められたものであるから、この新問題も東京ヘーグ間の交涉に任せオランダ側の反省を促す方針である尚一定の期日とはオランダ側は十月一日を期日として申出たものと解される又商品の品目について言及されなかつた

長岡ランネフト 交換文書

【東京國通】輸入組合解消に關するランネフト、長岡代表間の交換文書の概要左の通りである

一、過日の會見で貴下も同意された主要商品に蘭印其他關係商を網羅せる輸入商組合の至急の組織が望ましい

一、ジャバ陶磁器輸入組合設立が思はぬ誤解を惹起せるは遺憾である、最早や設立目的に副はぬに鑑み本月十二日解散の決議をなした事を通報す

米國キューバ間に 通商條約締結
日本商品には相當の打擊

【東京國通】卅日齋藤井代理大使より外務省着電に依れば、米國議會よりルーズベルト大統領に附與された通商條約締結に關する非常時特權を行使せる最初の米玖互恵通商條約が米國とキューバ兩國間に締結され、去る廿四日ワシントンに於て正式調印手續きを完了し九月三日より效力を發生する事となつた右互恵條約實施の曉にはキューバへ輸出する日本品に對し當然米國品との間に各國並の差別待遇を受けることになるが、其品目は鰯並に鮭の罐詰自轉車、人絹、ブラシ、安全剃刀、陶磁器、玩具、豌豆等にまで及んでゐる、日本品のキューバ輸出は全額にして昨年上半期百萬圓に對し本年度同期は五百萬圓に達してゐるので相當の打擊と見られてゐる

その日〳〵

□ 匪賊またも南部線を襲ふその根據をつきせん滅すべきの秋

□ 同時に北鐵當局の誠意を疑ふ滿洲國強制監理のやむなし

□ 滿洲國初の大演習迫る、蘭花統監の下將兵の意氣更に燃えん

□ 滿洲國通信、ロイテルとの契約なる、滿洲國對外的飛躍時代に入る

□ 不良學生取締に警視廳乘出す須く全國的たれ

人事往來

▲馬場中佐（新京憲兵隊長）三十日午後三時二十五分歸京哈市から

▲范其光氏（北鐵理事）同上同日午後四時三十分發大連へ

▲ウエストン、ジヨンストン氏（ニユージーランド辯護士）三十日午後四時三十分發大連へ

▲石丸中將（滿洲國侍從武官）三十日午後七時三十分着奉天から

▲佐々木謙一郎氏（滿鐵理事）三十一日午前七時着大連から

▲郡山智氏（同上）同上

▲河本大作氏（元理事）同上

▲菱刈大將（關東軍司令官）三十一日午前九時發大連へ

▲小松原少將（參謀本部附）同上內地へ

團体

▲大阪府立農林學生四十八名三十一日午前六時來京西村旅館投宿一日午前六時二十分發南行

▲熊本商業學生百六十名三十一日午前六時來京同日午前十一時三十分發南行

▲鐵道教習生四十二名 五日午後一時五十五分來京同日午後九時四十五分發哈市へ豫定

▲同上第二班四十四名 六日午後一時五十五分來京同日午後九時四十五分發哈市へ

▲宮城縣靑年團七名 六日午後七時三十分來京常盤旅館投宿

各地市場

▲大連上海向　▲大連煙台向　▲阪神日米爲替　▲大阪株式　▲同短期　▲大連株式　▲奉天取引所　▲仁川期米

海外經濟

倫敦銀塊、同先物、紐育銀塊、孟買銀塊、米英爲替、米日爲替、米支爲替、スチール株、アナゴンダ株

▲米棉　▲上海標金　▲上海日本向　▲上海倫敦向　▲上海紐育向　▲大連金鈔票

新京市況

小豆、錢鈔、先物、特產、金票對國幣、鈔票對金票、鈔票對國幣、國幣對現大洋

▲大連特產　大豆、豆粕、豆油、高粱

滿洲國皇帝御統監 初の大演習近づく

演習後南嶺で空前の大觀兵式

十月十三、四、五日

建國の大業進み皇威全滿に普からんとする秋、滿洲國皇帝統監の下に皇帝親裁特別演習並に演習直後における觀兵式が建設線上の國都を中心に擧行されんとしてゐる、來る十月十三、十四兩日に亘つて皇帝は滿洲國軍騎兵第一旅及び奉天靖安軍を中心として行はれる滿洲國陸軍初の演習を統監遊ばされ、演習終了と同時に翌十五日觀兵式を行はせらる御豫定である、演習は十三日拂曉大屯附近において開始され　十四日南嶺兵營附近において閉戰となる豫定で翌十五日南嶺兵營において觀兵式が行はれる模樣である

郵便切手、收入印紙類 賣捌規則變る

若し違反すると處罰される

九月一日から實施される本年七月二十七日關東廳發令郵便切手類及收入印紙賣捌規則改正の要點は左の通りである

一、從來一般賣捌に於て賣捌く郵便切手類及收入印紙は買受組合を設けたる地に在りては其の組合の總代人より又組合を設けざる地に在りては其の地の集配郵便局より夫々買受くべき規定なりしが郵便所長優遇の趣旨より右買受組合の制度を廢止すると共に郵便所の設ある地にては集配郵便局長の指定する郵便所より買受くることに改正せられたること

二、一般賣捌所の賣捌時間が午前中一時間短縮せられ三月一日より十月卅一日迄は午前七時より午後十時迄又十一月一日より二月末日迄は午前八時より午後十時迄となりたること

三、從來の罰則は許可を受けざる者が賣捌きたるとき、賣捌人が許可を受けたる場所以外にて賣捌を爲したるとき、定價より割引して賣捌きたるとき、汚斑毀損したるものを賣捌きたるとき何れも二十五圓以下の罰金に處せらるる規定なりしが取締を嚴重にする爲三月以下の懲役又は百圓以下の罰金に處することに刑罰を加重すると共に割引買受人も百圓以下の罰金に處することとなれり

怪物超特急

三十日午後四時五十一分初入京した怪物超特急列車は新京での第一夜を明かし、物凄い巨体を第二番線に三十一日午前十時五十分横たへた、新京鐵道事務所員、驛員、その他各區員、關東軍鐵道隊員、一般地方民はそれつとばかりに押しかけた、暫し待つ間にドギモをえぐるやうな警笛一聲午前十一時二十分大連さして客車二輛、手荷物郵便車二輛を牽ひてスタートした

ペスト豫防 日滿防疫委員會 來る三日に開催

民政部衛生司では豫ねてペスト防疫に大童の活動を續けて居るが、今回臧民政部大臣を委員長とし保次長、梶井關東軍々醫部長を副委員長とする日滿防疫聯合委員會ではペスト防疫對策協議の爲め來る九月三日午前九時半より新京中央通り財政部小包檢査所に於て委員竹內總務司長以下關東軍、關東廳、大使館、滿鐵その他各關係委員參會の下に左の順序により委員會を開催、ペスト防疫の徹底を期す事となつた

一、開會詞　委員長

一、井野場防疫員追弔默禱

一、ペスト發生狀況報告　張委員

一、ペスト防疫對策要項報告　黑井委員

一、協議事項、ペスト防疫班設備に關する件　趙委員

其他各委員希望事項

一、閉會詞　梶井副委員長

新京驛で 精神病苦力轢死

三十日午後八時四十五分ごろ新京驛構內機關庫裏で機關士瀨川重則（三〇）、同機關方松木巖（二〇）兩氏が特急ハトの入換作業中滿人苦力が線路に横たはつてゐるを發見非常警笛を鳴すと共に急停車をしたが間に合はず下腹部を切斷轢死した、屆出に接した新京署から係員が急行檢證を行つたところ三田組苦力　海延（二四）で精神に異狀をきたし線路上に就寢してゐたものと判明した

運動

來る十六日 中銀運動場開き

中央銀行は創立以來質實剛健の行風と行務上特に保健の趣旨から各種運動を奬勵し行員は擧げて其俸給率に應じ運動基金の積立を爲し科長以上は年百圓以上を醵出して業務以外は專ら運動施設並に奬勵に力を注ぎ各種競技に於て正に運動王國の觀を示してゐるが從來新設中なりし綜合運動場は今や殆ど完成したので來る九月十六日を期し運動場開きを兼ねて全行員家族慰安秋季大運動會を開催することゝなつてゐる當日は榮厚總裁をはじめ行員家族三千數百名參集の豫定で各種競技を始めあらゆる餘興假裝行列等行はるゝことゝなつて居り異常な盛會を豫想されてゐる

六大學野球 スケジュール

【東京國通】東京六大學野球リーグ秋季スケジュールは三十日午後六時から丸ビル事務所に開催されたリーグ理事會の承認を經て左の如く發表されたが、愈々來る九月八日の帝立戰より開始し、十月二十七八日の早慶戰を最後に合計三十試合が擧行される、ダブルヘツダーの際は第一試合は正午開始、第二試合は第一試合終了後四十分の後開始し、一試合の日は午後二時半に開始される

△九月八日（土）帝大對立教、明治對法政
△九月九日（日）法政對明治　立教對帝大
△九月十五日（土）法政對立教、明治對帝大
△九月十六日（日）帝大對明治　立教對法政
△九月廿二日（土）法政對早大　立教對慶應
△九月廿三日（日）慶應對立教　早大對法政
△九月廿九日（土）帝大對早大　明治對慶應
△九月三十日（日）慶應對明治　早大對帝大
△十月五日（金）法政對帝大
△十月六日（土）帝大對法政
△十月七日（日）立教對早大
△十月八日（月）早大對立教
△十月十二日（金）帝大對慶應
△十月十三日（土）慶應對帝大
△十月十四日（日）立教對明治
△十月十五日（月）明治對立教
△十月十七日（水）法政對慶應
△十月十八日（木）慶應對法政
△十月二十日（土）早大對明治
△十月廿一日（日）明治對早大
△十月廿七日（土）早大對慶應
△十月廿八日（日）慶應對早大

保甲青年訓練所盛況

保甲制度の確立と中堅農民層の義勇的精神の强化を大目標として新京を中心とせる中央防衛地區內十三縣下に開所せる保甲青年訓練所は各縣非常な期待の下に伊通、昌圖、梨樹、下九臺は八月初旬より實施遼源縣を除く全縣何れも第一期入所生を締切つたが豫想以上の成績を示し、第一期生六百六十名を超ゆる盛況である、今其の實況を見るに大体に於て各縣自治的に公民教育農事指導、体育教練を中心として居るが、生徒は保甲制度中より選拔せられたる農村の模範青年で何れも各縣城に寄宿し規律ある共同生活をして居るが、從來全く教化に浴し得なかつた之等青年は知識慾に燃へ教練体育の指導に對しては特に青年らしき潑剌たる元氣を見せて訓練所生活を樂しんで居る、因に本訓練所の成績如何は滿洲國中堅青年層並に農民層に對する教化の將來を卜するものとして軍部を始め文教部、實業部、民政部等各方面より非常な關心を以て見られて居る

十五日承認記念日 文教部の催し

日本傷病兵の慰問もやる

來る十五日は日本が滿洲國の獨立を承認して滿二週年の記念日に當るので文教部では各學校に當日滿日兩國旗を揭揚せしめ學生を集め嚴肅なる祝賀典禮を催し承認の意義の講演をして青年學子に國家觀念を涵養せしめ閉會後は少女學生團を組織し滿洲國の爲に奮闘せる日本傷病兵を慰問することになつた

菱刈軍司令官 けふ歸旅

菱刈關東軍司令官は事務打合せのため卅一日午後零時新京發ハトで今岡副官帶同旅順に向つた

滿洲國と世界を結ぶ

國通、ロイテル兩社 通信契約調印なる

ロイテル通信社と滿洲國通信社のニュース交換に關する契約は三十日新京に於てロイテル社極東總支配人C、Jチャンセラー氏と國通里見主幹の間に調印を了した、本契約の主旨內容は新聞聯合社とロイテル社のそれと同一のものであつてこれによつて國通は愈々全世界のニュース網と直接の關係を生じた譯であるが、同時に本契約によつて將來滿洲國と世界各國を結びつける上にも重要なる意義を有つものである、因にロイテル社は有名なる大英帝國の代表通信社で本社をロンドンに置き世界の津々浦々に至るまでその支社或は通信員を有つ世界最大の通信社である

鄭總理飛行機で地方視察

鄭國務總理大臣は地方視察の爲來る九月四日午前八時飛行機にて新京出發九月十一日歸着の豫定を以て哈爾賓、チチハル、奉天、錦州、熱河方面へ出張する

新京稅關の開設遲る

九月一日から事務開始の豫定であつたハルビン稅關新京出張所は所員約三十名の宿舍難などから豫定通り開所の運びに至らず、十月ごろまで延期となつた

滿露國境を探る（六）

前人未踏の秘境！ 興凱湖の全貌

五年計畫のハンマーの音慌し

興凱湖橫斷　二日午前六時滿洲國砲艇〇號K號の艦尾を追つて興凱湖橫斷の途に上つた、興凱湖は横幅七十キロ、縱九十キロで、龍王廟と對岸當壁鎭を結ぶ一線以北が滿洲國領となつてゐる、水深は正確なことは解らないが平均十五六尺の模樣でこの日は風はあまり無かつたが波浪高く、船は卅度近い傾斜を示し、今にも顚覆するのではないかとハラハラしたと少しも變りがなく湖面の北が（船は陸より三キロの地點を航行）原野になつて居て漁家と覺しき人家がポツンと一二戶づゝ見へ遙かに砂層を隔てゝ小興凱湖の靜かな湖面がキラキラと光つてゐる、本年五月頃スパスコエ飛行隊所屬のソ聯飛行將校二名が國境を突破して滿洲國に脫出不時着したのもこゝより少し先だ、船にゆられる事六時間にして私は最終地點たる滿ソ國境密山縣當壁鎭の部落に着いた、こゝはさゝやかな農漁村であるが密山との道路が完成すれば交通の要衝になり、將來の發展が約束されてゐる、現在の住民は滿人合計三、四百で見る可き建物は滿洲國稅關のみである　ソ聯領トゥリローグは目と鼻の先にあり、ウスリー鐵道の支線の終點で五ケ年計畫のハンマーの音は絕へず滿洲國領を刺戟し、あはたゞしい國境風景を展開してゐた、波止場に碇泊した江防艦隊の五色旗を望んで部落民は待ちもうけてゐたもの來到來したかのやうに湖岸に走り出で、手にした五色旗を打振り歡迎の意を表するのであつた、永年に亘りソ聯の壓迫と、匪賊の虐政に哭いてゐた沿岸の住民にも漸く春は訪れた、惠み深き王道國家の善政は希望に輝く波をもて興凱湖々畔の岸邊をヒタヒタと洗ふのであつた

私は航程一千キロに及ぶ今回の視察に於て、滿ソ國境の重要性と、將來の重大性を自覺し八月三日歸路についた（完）

（寫眞は興凱湖の阿片街）

御注意 綿打直し注文に

富士町一丁目一ノ三鮮滿洋服店員川崎正夫氏方へ去る二十五日午後二時ごろ三十歲前後の朝鮮人男が訪れ大和通一番地の古綿打直業と稱し同家から滿國時價五圓を持つていつたまゝ屆けないので前記男が置いてゐた電話番號にかけ合つたところ綿打直商でなく昭和旅館であるので詐欺にかゝつたことが判明し新京署に屆けた

馬場隊長歸京

馬場新京憲兵隊長はハルビンに出張中のところ三十日午後三時歸京した

南京政府派遣 陰謀團又逮捕

朝鮮平北警察部で

【京城國通】總督府警務局では國民政府の密命を受けた南京軍官學校卒業の滿鮮人が、反滿抗日運動のため滿鮮へ派遣されたとの情報を得たゝめ捜査中であつたが、平安北道警察部は軍官學校卒業の鮮人三名、關係者十數名を逮捕したが、裏面には鮮滿攪亂、大官暗殺の陰謀ありとにらみ、取調べを進めると共に、連累者を捜査中である

抵當流れの煙草大投賣

市內平安町弓田商店事（日滿食堂）にて製造煙草兩切及び口付各種大投賣をなしてゐるがなにしろ抵當流れ品の爲非常に格安良質にて大好評を博してゐる賣出豫定は九月五日までなれば此の際愛煙家には絕好の時季である

不良學生に大痛手

警視廳學生取締りに乘出す

【東京國通】警視廳は各學校當局と協議の結果、愈々九月一日より學生のカフエー、バー、ダンスホール入りを斷乎取締りを行ふことに決した

大連のタクシー競爭

【大連廿九日發國通】大連市タクシー界の王座を占め殆ど獨占的地位にあつた大タクでは先程豆タクの出現を見て以來これと對立、猛烈な賃銀競爭を惹起して混亂狀態を續けてゐたが今回漸く市內四十錢に値下げすることに決定を見たので一先づ落着せるかの如く見られた、しかるに運轉手側は此の値下は我々の生活を脅威する重大問題として大タク運轉手三百餘名を以て組織せる大タク友愛會を中心として蹶起し廿九日午後三時青年會館に幹事七十名參集、數時間に亘つて協議を行つた結果左の如き決議を決定しこれを會社に傳達するために交涉委員十二名を擧げて三十日午前十時會社を訪問手交し、三十一日午後十二時まで會社側の返答を待つ事となつた、若し會社側に於て要求を拒絕し更に大タク友愛會に解散を命ぜられた場合に於ては大タク全運轉手を新に糾合して別個の團体を組織して飽まで初志の貫徹に向つて邁進せんと悲壯なる決意の申合せを爲し成行は俄然注目されるに至つた

決議

一、會社發行に係る乘車證に對する缺損は會社側に於て負擔すべし

一、車庫料を六十圓に値下すべし

一、未收金歩引き（現在六分）一割に引上反對

一、增車又は配車の場合は友愛會に前以て相談せられたし

仙人掌

▲カフエー世界に「ナーモ」の國名古屋から牧ちやんと呼ぶ十八娘が來ました、勿論まだ何にも染んでゐないそうです▲こゝの八重子呑む程に、醉ふ程に大阪辯ではあるがなかなか齒ぎれよいタンカをきつてゐます「そうやおまへんか先づ曲つて出たらこつこまでも曲つて出るし、ここに來たら圓う行きまッサ、あんたはん量見は？」と來た圓子でいづれもタジタジ▲新裝なつたモナミにマガネと名乘る油の乘りきつたソレ者上りあり曰く「わたしは麴屋の娘よ」さて何のことかとポカンとしてゐると「だから花咲かすのよ」と目の奧で意味深な笑ひどうかと思ふヨ

盜難屆

▲祝町三丁目十四番地山本豐作氏所有自轉車一台六十圓を二十九日午後八時ごろ自宅前で竊取された
▲三笠町七丁目國都クリング使用人姜三世氏は二十九日午前十一時ごろ城內西五馬路で洗濯物配達中ネヅミ色レンコート一着時價四十圓、麻白夏服一着時價十圓を竊取された
▲東一條通カフエ精養軒女給野田邦子さんは三笠町郵便局で現金三十圓在中のハンドバックを竊取された
▲住吉町二丁目六番地佐々木泰文氏方金庫內から現金七十圓を二十七日午後七時ごろから二十八日午前八時の間に何者かに拔きとられてゐるので新京署に屆出た目下同署で犯人捜査中である
▲大和通六四瀨戶口熊太郎氏所有の自轉車一台時價六十圓を三十日午後七時ごろ自宅前で竊取された

けふの銀相場

金票對國幣	一二三圓五〇錢
鈔票對金票	一三三圓七〇錢
鈔票對國幣	九三圓七〇錢
國幣對現大洋	九二圓七〇錢

新版 江戸八景 (其上版)

行友李風作 ［畫］

一五〇

江戸八景 八 吉原娼妓 高察義生

東兵衛は眼を半眼に細めて聞いてゐた。頷きもしなければ、口もいれない。傍から見るとゐ眠りをしてゐるのではないかと思はれる。

『東兵衛、其許は天下の刀鍛冶何ぞ參考になる事あらば聞かせて貰ひたい。今日市中に行はれる風説は甚だ面白からぬ事だ。勿論由井正雪に比すべき大事ではないが、さりとてこのまゝ棄て置けば、如何なる大事出來致すまいともはかられぬ。斯くの如き奇怪なる所業は、幕府はじまつて以來、否古今東西に聞ぬ話だ。彼曲者何のために人を斬つて名刀を奪ふか、果して刀鍛冶を奪ふが目的ならば、何故名ある刀剣師の家に押入らぬか。はたまた大名屋敷、名ある旗本に忍び込まぬのであらうか。如何にも奇怪至極、言語道斷の振舞!』

一言一句熱を帯びて來た。

それほど、正十郎は犯人捕縛に熱中し、その職務の捗らぬ事に業を煮やしてゐるのであつた。

正十郎の言葉の切れるのを待つて、東兵衛は面を上げた。

『誠に御尤もな仰せでございますけれども、旦那の前でなかなか御參考になるやうな事なぞ申上る事もありません。何でも昔備前自宗はゐながらにして名刀匂ひを知つたとか……遠くにゐても、新刀であるか、古刀或は何人の作であるかわかつたさうで――。ですがそれは名人の事、われわれ風情には到底窺ひ知られぬ境地でございます。匂ひといひ、錵といふも、みなその刀身を見た上の事誠にお恥づかしいわけですが、私どもにこれとやつて申し上げる事もない次第で……』

東兵衛は頭を傾いた。

『はつはゝゝ。いや其許のごとき名人にして然りだ。たゞ奇怪といふほかはない。』

正十郎は斯ういふと、ぽんぽんと手をたゝいた。

すると間もなく其處へ酒肴が運ばれた。

『さあ東兵衛、これからはくつろいで吞むがいい。其許は大分いける口だ。拙者も今夜は久しぶりでゆつくり吞む事としよう。この頃はとんと好きな酒さへ吞めぬ位だ。』

小野田正十郎は名與力の評判高い人物であつた。

年の頃は丁度東兵衛と同じ位、しかし年よりぐつと老けて見える東兵衛にくらべると、一廻り位も若く見えた。

その夜東兵衛が正十郎の私宅を辭したのは、もう十時を少しまはつた時分であつた。

東兵衛の家では、お米と源助千吉の三人が東兵衛の歸り待佗てゐた。

『ねえ源助、ほんとに間違ひはないだらうね。』

お米は、またしても父の身を案じていふのであつた。

『大丈夫ですとも。何も人の噂[illegible]まつて出るといふのじやありませんから。それに今まではみんな十二時過ぎたと云ひ話し……今し方十時が鳴つたばかりですから、もう間もなくお歸りになりますよ。』

『でも十時までにはきつと歸へるといつてお出掛けぢやないか。あたし、だからお前なり千吉なりに一緒に行つて貰ひたいと思つたのだよ。』

○……

○……

土曜 乙亥 大安 平 女宿 九月一日 (舊)七月二十三日

●一白の人 急功を欲すれば發展を妨げ却て蹉跌を生ず 丙と申と寅が吉
●二黒の人 盛運の日にして諸事功を奏するに至るべし 甲と丙と癸が吉
●三碧の人 相當の進展を見る日飲食に注意病厄を防げ 丙と丁と申が吉
●四緑の人 名利意の如く行はれんとする日奮勵すべし 丁と申と寅が吉
●五黄の人 物事順調に運びても勢に乗ぜす分を守べし 申と壬と癸が吉
●六白の人 諸事一方に片寄る時は不利を免れず病注意 丁と申と癸が吉
●七赤の人 荒浪には逆らはぬが安全進むも遲滯甚だし 丁と壬と癸が吉
●八白の人 首を傾げる難事も憶せず實力本意に努めよ 巽と丁と壬が吉
●九紫の人 一時的の利益に安んぜず永遠の計を樹べし 巳と丑と寅が吉

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可
新京日日新聞
朝刊　本紙夕刊共八頁
發行所　新京日日新聞社
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　永越內之介

けふ拉賓線　本營業を開始

北滿から日本への最短コース玆に完成
日本海の湖水化遂に實現　交通史上に輝かしき一頁！

昭和七年五月起工以來二年三ヶ月滿鐵による假營業を終り此處に待望久しき拉賓線は華々しき本營業の日を迎へ日本海の湖水化は實現し北は賓北線を通じて北滿の穀倉地帶に連り南は京圖線により北鮮に通じ北滿日本を繋ぐ最短コースの完成を見、北滿より日本へ、日本より北滿への運輸系統に革命的變化を與へたと同時に賃率三錢五厘も實行されこれに通る賓北、京圖の二線と共に國鐵の運賃は著しく單純化され全滿鐵道運賃統一の第一步に乘り出したものとして交通史上に輝かしき一頁を飾るものと各方面より多大の期待裡に本營業の第一步を力強く陸に印した

左に銃、右に槌の　獻身的難工事
完成に至る迄の犠牲の數々

けふ本格的營業の華々しい第一步を踏み出した拉賓線は昭和六年十二月鐵道建設の ＝測量＝ に先立つて月餘の討匪行を行ひ沿線各地にばん居する匪賊の掃蕩を終へ昭和七年三月初旬漸く測量開始の運ひに至り全線を三區に分つて測量を急ぎ約二ヶ月後昭和七年五月の解氷期を待つて建設費四千萬圓延人員一日二萬人と云ふ大工事は北はハルビン南は拉法より殆んど同時に始められ八年十二月十日五常杜家間で南北よりの兩線路は聯絡され、こゝに拉賓線の開通を見直ちに假營業は開始されて以後八ヶ月獨り軍事上のみならず產業交通の福要なる幹線としての重要性は實證せられて來た、この鐵道建設に當つて群りよる匪團の襲撃は全線を通じて工事を最も至難ならしめ人跡未踏の山林は各所に連り五常、背陰河、拉林等は有力匪の根據地で中には全村匪賊と云ふ村もあり、この中に進められた工事殊に太平嶺トンネル六百九十米の掘鑿工事の如き匪賊の銃聲を聞かぬ日とてなく、只々國家的大事業の下に獻身的な努力は打ち下す槌に魂の總てをこめ暗の中を前へ前へと一年餘遂に前方の ＝陽光＝ を見た如き左に銃、右に槌の難工事は沿線至る處に繰り返されてゐる、又諏訪原大尉（當事中尉）の率ゐる一隊の如き歸順した太平匪の叛撃に小隊全員死を以て、工事略々成つた太平嶺トンネルを破壞から守つた等皇軍五十餘の英靈は至る處で輝く拉賓線死の守りとなつたのである、沿線各所に散見する白木の標識は工事の犠牲如何に大なるかを物語り通過旅客の心裡に胸せまる感激を與へてゐる、匪襲、酷熱、嚴寒、泥濘等困苦の限りを盡して一步一步野を渉り山を拔け川を越へたレールは十二月十日杜家驛北方十四キロ半截河子部落の踏切りで南北より合したのである、工事完成の瞬間感激に ＝打震＝ へた工事員の酌む冷酒と北滿の曠野に絶叫した萬歲！斯くて北滿に於ける運輸系統並ひに日滿貿易上一新紀元を劃する拉賓線建設工事は完成したのである

滿洲國辭令

專賣公署局官　村谷慶治
同　西昇一
安東專賣署轉勤を命ず
國道局技士　高谷章三
國道局第一技術處轉勤を命ず
國道局技士　篠田重行
國道局哈爾賓建設處轉勤を命ず

中央訓練處　第二次卒業式

滿洲國防の第一線を守る中央陸軍訓練處第二次軍官學生二百九十四名及び第四、五期軍需候補生の卒業式は卅日午前九時より奉天東大營に於て皇帝御名代侍從武官石丸中將、軍政部最高顧問板垣少將、于芷山上將、三千〇〇隊司令官、韋教育廳長、除實業廳長等多數參列の下に擧行された（寫眞は皇帝御名代石丸中將より恩賜の軍刀を拜受する優良學生と軍官學生及軍需候補生の卒業生）

經濟的に第一義たる　拉賓線の開通
北鐵交涉の停頓で　激化を豫想せられる運賃戰

滿洲國の鐵道計畫はドシドシ實現化し、國防的色彩の濃厚な鐵道、或は經濟的使命の重大な鐵道等種々あるが九月一日から本營業を開始する拉賓線は國內の新線中經濟線として最も高く評價される鐵道である、即ち同鐵道はハルビン三果樹を起點とし北は松花江を渡り賓北線と接續し南は北鐵東部線上を橫斷し京圖線拉法驛を結ぶ延長二六八キロであつて、この徑路は北滿と中部日本を繋ぐ最捷徑路をなし日滿交通の大動脈であると共に、鐵道が縱貫する地帶は南三分ノ一は山岳地帶で有名な木材の產地であり、北三分ノ二は沃野千里の北滿穀倉地帶で、大豆、高粱、包米、陸稻煙草、麻等の農產地である

□

更に本線の經濟的價値を倍加するものは、多年暴威をほしいまゝにせる北鐵南部線への牽制線たる效果である、北鐵は經濟線たる本來の使命を沒却して、ソ聯の政治線として不當極まる高率運賃政策をとり來つた爲め北滿の特產物發展を阻害する事頗る大であつた、この意味に於て本線の開通は北滿農民の福音であると共に、北鐵には一大痛棒の感があつた、即ち昨年假營業開始以來僅か一ヶ年足らずの期間に於て、匪襲と更に本夏の水害に禍されながらも輸入方面に於て十二萬キロトン、輸出方面に於て卅五萬キロトンの輸送成績を擧げ、北鐵に少く共六百五十萬圓以上の減收を余儀なくさせ、之を北鐵の運賃に見積る時は八百萬圓以上の高額となり從つて本線開通の齎らした日滿輸出業者並に北滿農民の利益は實に莫大であつた而してその間北鐵は拉賓線に奪はれた貨物を奪回する爲輸出業者に對しキロ二圓余り秘密割引をする等その狼狽振りは笑止に堪へぬものがあつた

□

假營業に於て既に北鐵の堅壘に內迫せる本線は一日本營業を開始するに當り、更に國策的見地より賃率を三錢五厘に決定し、これに伴ひ連絡鐵道賓北線の賃率も同額に引下げ、單一化せる運賃の下に今後の全滿鐵道運賃統一に注目すべき第一步を踏み出したが北鐵讓渡交涉がデッドロックに乘上げ、その將來が悲觀視される今日、愈よ北鐵が貨物奪取に狂奔するであらう事が豫想され、兩者の對立と競爭の激甚は輸出業者に思はぬ拾ひものをさせるのではないかと考へられてゐるが、然し現在本線が賃率に於る有利に加へ、ハルビンより大連或は北鮮への直通貨物列車運轉を行ひ得るに對し北鐵は海港線を持たぬ爲他社線と積換へを行はねばならず、種々な點でそん色を見せてゐるので此競爭は問題なく本線に軍配が上るものと期待されてゐる

□

更に本線の輸送能力を見るに最近配車並に沿線の糧棧施設等も頓に充實し過般の水害に依る復舊工事も成つたので、從來の一日平均百廿五車を百五十五車に增結し輸送能力を增大した、加へて現在鐵路總局が計畫してゐる同線のスピードアップ實現の曉は經濟線として申分なき域に達し、淸津の港灣施設港擴と相俟つて穀倉地帶に實る北滿の特產品を從來より低率な運賃にて輸出港に搬出し、ドイツ、廣東の大豆輸入緩和に依つて活氣付ける北滿特產界をして數年來の樣な慘めな環境から脱出させる幸福への線になるであらうと期待されてゐる、何れにもせよ本線は滿洲國の持つ最も華かな經濟鐵道であると同時に鐵路總局にとつて將來有望なドル箱である事は云ふまでもない

讀者の聲

◀中傷はとらず▶ 氏名住所明記の事

残されたる蔭の人々
鴨水生

社會の總ての機關の幹部と稱せられ得る人々よ!!心して觀られよ……社會の一隅にいたいたしく過し得る名譽ある戰死者軍人遺族達を觀よ！彼等遺族達は立ち上り立ち上り努めいそしんでゐる……現時遺族達の中で幸福に暮しつゝある人々は幾人か！恐らくは皆と云ふていゝ程みじめなる生活をしてゐる！、その殘されし遺子は眞直ぐに育つてゆくだらうか？母たる未亡人は心して育てゆくべきだ、若き未亡人となれば色々の目で社會よりみられる、そこに名譽ある軍人の未亡人としての仕事がある筈だと思ふ、殘されし幼子を立派に育てあげて父よりも優り劣らぬ人間にしなければならない！世には往々にして未亡人で有り乍ら若き燕をつくり邪戀の愛慾に走る人々を見受ける、なげかはしき事だ、日本女性として誇り得べき點頭になし……世の軍人遺族の未亡人へ諸氏よ！、心して戰兒を育てられ、戰死せし父の御靈に對し恥かしからざる樣大いなる心を以て進まれん事を……生活戰線に活躍する青年達の中には、軍人遺族の遺子達を見受ける、皆普通の青年と違つたところをみる、人生意氣に感じて進軍する彼等を見る時心強く感じる、卿等よ！力強く大地を踏んで第一線に進むべきだ！……關東軍の或る將校で戰死者遺子達を萬事世話をしてゐる人が居る實に喜ぶべき事だ！、斯くの如き軍人は遺族達にとつては父が生きてゐる樣な氣持になる！、現時多忙なる時、其の一家、其の遺子を世話をすると云ふ事は並大抵の事ではないと思ふ、武士道未だ亡びず見上げたる軍人の龜鑑と稱すべきだ、吾人は心から敬意を表する……戰死者遺族！と聞いただけでも同情の念起きるのは日本人の日本人たるところだらう、もう一步進めてそれを何かに表はし銃後の奉仕をしなければいけない、……社會の幹部と稱せられる人々は出來得る限りに於て其の遺族達に對して便宜を計り、其の遺子達を指導し以て銃後の奉仕をしなければならぬ、只虛榮、自巳榮達に走り、斯くの如き殘されたる蔭の人々あるを忘れてはならぬ

空軍も參加し　最初の陸戰隊觀兵式
十月廿日大阪練兵場で擧行

【大阪國通】大阪海軍監督長發表によれば、日本海軍最初の海軍陸戰隊觀兵式は來る十月廿日午後一時大阪城東練兵場に於いて、伏見軍令部總長宮殿下御統監の下に擧行される事となつた、同觀兵式は本年度海軍大演習に參加の陸奧長門、金剛以下巡洋艦を始め百八十隻が十月中旬尼ケ崎に集結、十八日には海軍の空の精鋭〇〇機も勢揃ひして參加此日には觀兵式に列する勇士が大阪に上陸、堂々軍樂隊を先頭に市中行進を行ひ、廿日（雨天の際は廿一日）午前中第二次演習を行ひ、愈よ午後一時より空前の海軍陸戰隊の觀兵式空中大分列式が擧行され、海國日本の勇壯なる繪卷物をくり展げる筈である

商標局長新任

實業部理事官兼秘書官胡靖氏は二十二日附で商標局長に任命された

三土前鐵相　又復召喚

【東京國通】三土前鐵相は卅一日午前九時五分檢事局に召喚され、某事件の參考人として取調べを受けた

木村總領事講演は　日本の主張
外務當局駐米大使に訓電

【東京國通】在マニラ木村總領事が最近同市大學に於る講演會に於て偶々比島議會に於て ＝起案＝ せる米比特惠關稅問題に言及し若し右特惠が成立し日本品に對し差別的に關稅引上げを行はれる樣になれば自然日本商品の値上げを來たすが、斯の如きは比島士民の利益と相反する人爲策である、と力說したところ右講演は俄然同地に於て問題化し米國筋に於ては士民等を煽動するものであるとの批難さへ起るに至つた、然るに日本外務當局は木村總領事の講演の趣旨は當然日本政府としても同感なので士民の利益の爲に日本品に差別的關稅を課す事なき樣希望し、在ワシントン齋井駐米代理大使に訓電を發して米國政府の諒解を求める樣命じた、依つて同代理大使は國務省を訪問し特に日本商品に對し比島側が高率關稅を適用せざる樣注意を ＝喚起＝ した、而して外務當局は木村總領事に對し比島に於ても重ねて日本の正當なる主張を力說する樣卅日同總領事宛訓電を發した

大連市商會　役員改選に
山東、錦州兩財閥抗爭露骨化

【大連國通】大連市商會の現會長張本政氏、副會長劉仙洲召愼亭氏以下董事三十三名は八月三十一日を以て三年間の任期滿了となり、後任役員の選擧は近日中に行はれることゝなつたが、山東財閥と錦州財閥の役員椅子爭奪戰は相當激烈なるものがあり、今回も選擧を目前に控へて兩派の抗爭は漸く露骨化せんとしてゐる

英滿洲視察團
出發に當り發表せる聲明內容

【ロンドン卅日發國通】英國產業聯盟の滿洲國調査團は廿九日ロンドン出發に當りセリグマン氏の名を以て次の如き聲明書を發表した

產業經濟視察團の主なる目的は日本及び新興滿洲國と通商貿易關係の促進を圖ることにあり、我等一行は右視察に相當の困難に逢着する事があらうとも勇氣と希望とを以て所期の目的に邁進するであらう、而して今後發展の餘地の多い極東諸國と英國との通商貿易增進に貢獻出來るだらう事は疑はない視察團は本來非公式だが日本政府當局及び實業團体に於ては一行の訪問を歡迎し、且つ進んで一行に援助を與へられるとの事であるから一行は日本に於て新たに實業家同志の接觸を圖り日英兩國の貿易關係增進に資する覺悟である、一行の全旅程は三ヶ月以上に上る見込みだが目的達成次第歸國するであらう

鴨綠江で汽船顚覆　乘客百余名溺死？
―きのふ大安汽船の遭難―

【安東國通】三十一日朝六時安東發大孤山に向つた當地大安汽船會社の新造船大安丸が午前十時西水道にさしかゝつた際風浪激しきために顚覆沈沒した、同船には乘客百二十名（內日本人一名）を滿載してゐたが、今までのところ海邊警察隊の手によつて救助された者は乘客十七名、船員六名のみで他は濁流に押流され殆ど全部が溺死したものと見られてゐる、船員は船長山崎都三郎氏外九名である、なほ大安汽船會社は鴨綠江の水路開拓のため日滿合辦で創立され今春華々しく開業したばかりである

匪首楊司令　歸順を申込む

【吉林國通】鏡泊湖畔にばん居久しく良民を脅かして居た匪首楊司令は皇軍數次の討伐により前非を覺つた上、捕虜となつた彼の副頭目に對する皇軍の溫情的な取扱ひに感激し、歸順の意志濃厚となり、吉良〇〇守備隊長に對し、過日無條件歸順を申込み部隊を集結して誠意を披瀝してゐるので、近く歸順式擧行に至る模樣である

偶語

けふは震災記念日である、大正十二年の今月今日、突如帝都を中心に襲つた關東大地震は空前の大災禍であると同時に吾々國民に取つては無類の大警鐘でもあつた▼この天災によつて吾々の受けた犠牲は實に言語に絶するものはあつたが、靜つて考へて見ると、吾々はこの一大試練によつて精神的に更生の道を見出すことが出來たともいへる、帝都復興の完成がその一つの現はれである▼滿洲事變もはや三周年を迎へて、國民の緊張はやゝもすれば弛緩せんとする際けふの思出こそ吾々に取つての何よりも大きな警鐘でなくてなんであらう▼そろそろ涼しくなると、煖房の心配だが、今年は火石嶺の石炭が年額十萬噸、その大部分が新京に入ることになつたので、多少は安くならうといふ▼がこれは品豐富のためといふよりも、品質が本溪湖炭などよりもずつと惡いためであり、需要者に取つては別に有難くはないわけだ▼尤も品質が惡いといつても火氣の長持することは寧ろこの方がまさつてをりその點において一般煖房用として決してそん色がないとのことだ、がこれも使用して見ぬと果してよいかどうかは判らぬであらう▼何にしても多の石炭は吾々に取つての生活必需品であり家庭としては大きな負擔でもあるのだからこの際良質の石炭を出來得るだけ安く手に入るやうにとは誰しも願ふところ、當事者の一段の努力が望ましい

天氣	西の風晴
氣溫	最高二十一度四　最低十四度五
日出	前五時〇一分
日入	後六時十七分
月出	後十時〇六分
月入	前一時三十七分

九月(小)季秋には長月といふ、氣節一日が二百十日、八日が白露二十一日が二百二十日、二十四日が秋分で社日月相は一日が下弦九日が新月、十六日が上弦、廿三日が滿月、卅日が下弦、今年の八月は殆んど凌ぎ難い暑熱の日などはなくて過ぎた」九月に入るとたまに日中は殘暑が來ても、もうたいした暑さはあるまい、殊に朝夕はめつきり涼しくなる、月半を過ぎたらセルの季節となつて小春日和に、郊外散策に好き日がつゞく、寬城子南嶺の戰跡、飛行場さては西公園から大同廣場を中心に擴がりつゝある國都の周圍は亂れ咲く秋草、虫の音、興趣はどこにも拾へるだらう、日曜日は二日九日、十六日、二十三日、卅日、今月の行事

×

一日、關東廳始政記念日であり又關東大震災の記念日である、午前十時五十八分(滿洲時)には例年の通り各所の汽笛を吹唱して在住邦人は一齊に默禱を捧げ當時の横死者を追憶し冥福を祈る

×

九日、重陽の節句

×

十三日、乃木祭毎年有志の追悼會が營まれる

×

十四日、新京神社秋季祭の宵宮祭

×

十五日、新京神社の秋季大祭で神輿が市中を渡御しこれに各町內或は花柳界の花車や踊屋台が供奉し夜半の閉扉祭まで花火に撃劍、相撲、大弓等の神賑があつて賑ふ、日本の滿洲國承認第二周年記念日で國を擧げていろいろ催しがある

×

十八日、滿洲事變の三週年記念日で關東軍を始め在住官民が大々的に記念の催しをする筈

×

×

二十一日、彼岸の入り

×

二十三日、秋季皇靈祭仲秋節に當る、西公園あたりに杖を曳き觀月の宴を張る風雅な人もあらう、滿洲國人は八月節と稱し、それまでに舊慣による商取引の決濟を行ひ、當日は業を休んで祝宴を張り、知己友人の間の禮物の贈答など日本の盆暮のそれの如くである

女房喜べこの冬は石炭が安くなるゾ
火石嶺炭の大勉强のお蔭で需要は殖ゑるのみ

清涼の秋が訪れたかと見ると今に冬仕度が始まるであらう多半歳の間吾々の＝＝生活＝＝になくてはならない煖房のシーズンも漸次近づいて來るのであるが、扨て今年の石炭はどんなものか、本年は夏季に入つて以來、引續き連日の降雨で運搬の自由が妨げられたため、石炭の單價には變りなくともこれが運搬費に多額を要し、ために需要者に取つては勘からず痛手を蒙り、殊に貯炭場から遠隔の地に至るほど甚だしかつた、最盛期の冬に入ると道路も凍結して運搬上の不自由はなくなるであらうし、本年から火石嶺炭坑の蜜出炭年額十萬噸を滿鐵が滿東煤鑛公司から引受けることゝなり、それも主として新京方面に賣出すことゝなつたのでそれだけ品は豐富になるわけである、たゞ火石嶺の石炭は安價の代りに品質が悪いため一般工場方面には向かず、唯だ煖房用として用ひる時は大したそん色もないといふので今年は本溪湖炭と半々位につき混ぜて一般に賣出すべく、目下滿鐵新京石炭販賣所で計畫中である、これによつて値段も多少下落の見込であるが今のところ大したものでなく＝＝昨年＝＝に較べて噸當り三十錢方安くなるはずで煖房用として最も歡迎される、特一號炭で一噸十圓四十錢(運搬賃を含まず)程度で小賣される見込である右について久松販賣所長は語る

人口の激増に正比例して石炭の需要も年々増加し、本年は昨年度の廿萬噸よりも更に二割方増加する見込である、これがため現在の販賣人八名をもつと殖やしてはとの話もあるが、なるべく商人の利益を省いて一般に安値で手に入るやうにと思つて見合せることにしたが、一般お客へのサービスの點には本年は特に注意して一般の非難のないやうにしたいと心掛けてゐる

北鐵線に乘車する客
命の綱と日本兵を賴る
乘車間際に聞合せる有樣

北鐵南部線には一列車毎に六名乃至八名の日本警乘兵が警戒しつゝ＝＝列車＝＝は運行されるが僅か六、七名の日本兵でも千萬人の軍隊に見護られた感がして非常な心强さをもつらしい、北鐵列車の發車時刻に必らず二、三名の旅客が

ハルビン行きは大丈夫でせうか日本の兵隊さんは乘つてゐますか

などと質問をうける

大丈夫です日本兵が乘つてゐるから

との返事を聽ひて始めて安心して乘車する、三十一日午前八時三十分發ハルビン行列車には都合で警乘兵が一人も乘つてゐなかつたためハルビン行きを止した女の＝＝旅客＝＝が二組あつた程北鐵側でも同列車發車直前驛詰憲兵に、警乘兵は乘つてゐないやうだが發車してよいかと問ひ合して發車する位である

佐々木、郡山兩理事
各方面に挨拶
皇帝に拜謁を賜ふ

佐々木、郡山兩滿鐵新任理事は河本理事とゝもに卅一日午前七時着、阪谷總務廳次長草間採金會社副理事長、滿鐵關係各箇所長、各學校その他多數の出迎へを受け直ちに驛貴賓室に入つて出迎者の挨拶を受け、午前七時卅分菱刈軍司令官を訪問、八時新京神社に參拜して幣帛料および玉串を奉奠、理事公館に休憩のうへ午前九時國務院に鄭總理、遠藤總務廳長、阪谷同次長、筑紫參議を訪め各參議その他を訪問、同十時宮內府に至り石丸侍從武官、入江宮內府次長を訪問後皇帝に拜謁仰せつけられ、十一時卅分軍司令部に西尾參謀長以下高級副官その他に挨拶のうへ、特務部その他を訪問、引續き大使館に守屋參事官以下、駐滿海軍部に小林司令官以下、憲兵司令部などを訪問したなほ午後は財政部中央銀行その他を訪問夫々挨拶を述べた

第四日競馬
殘りの分けふ

秋季競馬第四日は三十一日午前十時半から開始されたが降雨のため第三競馬で中止、殘り第四競馬からの分を一日午前十一時から行ふ

新京署
警戒第四期

匪賊跳梁に備へて本月上旬より行はれた新京署夏期特別警戒は檢擧數百名に上り、着々實績を收めつゝ卅一日を以て第三期を終り愈々一日より最後の第四期警戒に入り署員總動員で高山署長總指揮で立番に、臨檢に、游動に水も漏らさぬ警戒陣を布き帝都を匪襲より備へる事となつた

寬城子行道路
今秋迄に改修
所謂三不管で問題の地もいづれ所屬決らう

新京寬城子間の道路改修については既報の如く寬城子居留民から詳細な理由を附して關係各方面に陳情、これが＝＝促進＝＝を期してゐるが一方該道路は民政部土木司、國道局、國都建設局、市公署、北滿特區のうち何れの所屬となるものか未だ判然とせず、目下民政部土木司で調査中なるも降雨の際は全く交通杜絕し而も寬城子は新京に來るものゝ一度は必ず訪れるところであり、その他警備的見地からいつても社會政策からみても重要な路線となつてゐるので、土木司では至急これが所管を決定すると同時に近く實測をなし、とりあへず土木司においてこれが改修を行ふことに內定してゐるが、改修の程度並にこの工事費は測量によらねば判然とせず從つて一部受益者の負擔金徵收も未だ＝＝決定＝＝に至つてゐないも然し何れにしても改修工事は本年の結氷期までに行はれるはずである

新京區長會議
規約審議

新京區長會議は三十一日午後一時三十分から地方事務所々長室で開かれた、出席區長は石山富士、瀧吉町、田中祝、小澤入船、山下日本橋通、清水中央、早川西廣場、神瀬白菊、小松鐵北各區長及び鯉沼地方係長、三浦公費主任で協議事項は新京聯合町內會及び新京區町內會の規約の審議をなし午後三時三十分終了した

旅館聯合大會
出席者に
運賃割引

全國旅館聯合大會出席者に對しては滿鐵線を始め國線、北鮮線、局線、省線及び大阪商船大連航路では二、三等新京驛までの往復旅客に限つて滿鐵北鮮、局各線は五割引、國線省線二割引、商船三割引をなすなほ大會終了後、內地、朝鮮方面から出席した者で滿洲各地の觀察をなすものに對しては社線では各驛相互間往復二、三等單獨及び團體者には五割引、國線の單獨旅行者には二割引、國線團體は十名以上三割引、二十名以上五割引

ペスト防疫に
南部線乘込み檢疫

過日の第二回ペスト防疫會議の決定に基き滿鐵に於ては新京驛に臨時防疫事務所を設け着々その準備を進めてゐるが愈よ北鐵南部線に防疫醫二名が乘込み檢疫施行に決し卅一日北鐵にその旨通達した

徐峻德
遂に逮捕さる

北鐵從業員の避暑期を利用し共產主義のアヂ、プロをなし黨員獲得に狂奔し、反滿工作に躍起となつてゐた北鐵フラルキ驛ナ聯商務代辦員徐峻德(二五)の犯行は、先頃より北鐵路警の探知する所となり、直ちに搜查を開始したが、徐は官憲の追究を逸早く知りハルビンに潜伏中ハルビン日本憲兵隊の手で去る九日逮捕され、昂々溪日本憲兵分隊に移牒、取調一段落と共に身柄はチチハル警察廳に送致された同分隊の取調べによると徐は民國十九年十二月現職に就くと同時に共產黨に入黨し、蘇炳文事件當時は日本軍フラルキ攻擊を阻止すべくフラルキ北鐵倉庫に格納の石油、揮發油七十罐を蘇軍に提供し蘇軍をしてフラルキ鐵橋爆破を敢行せしめ日本軍進出阻止に成功した事實及び將來萬一日ソ開戰の場合には北鐵を破壞すると共に後方攪亂の目的で新京に於ける日滿要人暗殺を決行すべき旨黨首腦部に誓約して居た恐るべき陰謀の一切を自供したが、今夏はフラルキ驛クロルト(避暑地)開設期に共產主義のアヂプロに暗躍して居たところ惡運つきて逮捕されるに至つたものである

遞信局職員
他系統所屬絕對反對
―在滿機構改革問題―

【大連國通】關東廳遞信局(局課長を除く)職員七十名は卅日午後會議室に參集、在滿行政機構改革に伴ふ關東州及び滿鐵附屬地に於る遞信事業の一元制を圖り、遞信事業の本質に添はざる系統への隸屬に關して根本的研究を行つたが、右二項は何れも遞信事業の本質を沒却するもの故絕對に反對を決し、左記要旨の決議をなし、各郵便局長よりも同趣旨を關東長官、拓務大臣をはじめ關係各方面に傳達することゝなつた

現在我國遞信官署が通信事業を獨占し內地外國を通じ一筋の脈絡を保ち組織せらるゝ所以もこれまた其の使命達成の萬全を期するが故に外ならない、然るに近來在滿行政機構改革に關し世上多く論議せらるゝところあるも、たゞこれにより我が在滿遞信事業をして關東州及び滿鐵附屬地に分割し或はその一部を遞信事業の本質に添はざる他系統の所管に屬せしむることあらば吾人は遞信事業の使命に鑑み斷じて承服し能はざる所なり、爾來日滿提携日々に密なるを加へ今後の使命益々重大なるを痛感する時にあたり今若しこれを分割するとせば人的物的に二重の經費を要し國家經濟上多大の不利益を醸すのみならず統制ある業務の運行を翔し統一的事業の發展に著しき障害あるを免がれず、また徒らに事務の煩瑣を招來し事業の生命ともすべき迅速性を阻害し事業の本旨に添はざること洞瞭なり

金塊密輸犯人
營口稅關で逮捕

【營口國通】事變以來安東、奉天を經て金の支那へ密輸出の程營口稅關では輸出經路を發見し漸やく一味を逮捕、目下極秘裡に調査を進めて居るので近く白日の下に暴露すべく關係者は意外に多數に上るものと期待されて居る

けふはいづくへ？
秋めく新京郊外
神社では震災記念の催し
各官廳其他お休み

けふ九月一日は農家の厄日二百十日と同時に震災記念日でもある、どちらにしても吾々の記憶にはよくない日だがこの日當新京では新京敎化聯盟主催國旗掲揚式に參加者一同關東大震災を偲び記念講演を聽くほか大した催しもない、國旗掲揚式は當日午前六時から新京神社境內で行はれ一同着席のうへ國旗掲揚と同時に國歌一唱、皇太神宮、皇居遙拜を終つて新京署兵事主任三橋警部の震災記念講演があり一同默禱のうへ閉式の豫定である、なほこの日は關東廳始政記念日に當るので各官廳各學校滿鐵各機關など一齊に休業翌二日は日曜でもあり郊外散策には絕好のシーズンでもあるので、お天氣ならば西公園をはじめ各方面とも大賑ひを見せるであらう

總局の緬羊
豚拂下げ
けふから開始

【大連國通】鐵路總局が國鐵延家子鐵路愛護村民及び路警に分讓する緬羊及び豚は愈よ九月一日より拂下げを開始するが、拂下げ申込み意外に多く農家副業の助成と緬羊、豚等の改良種の普及に一擧兩得の效あり、滿鐵では優良種を全線に普及させると意氣込んでゐる、尙拂下げる緬羊、豚は左の通り

緬羊　メノリー種及び改良種雌雄
羊　雜種雌
豚　バークシヤ種

高野山大學長
和田師來京

高野山大學々長和田性海師は來る九月十三日來京、地方事務所主催で當地でも修養講演をなすべく準備中で會場その他は未定

東都洋畫綜合展
愈よけふから
盛澤山な出品のかず／＼

繪畫を通じて日滿兩國民の精神的握手を促進する意圖の下に一日から三日間商業學校講堂で東都洋畫綜合展覽會が開催されることは既報の通りであるが、三十一日準備委員の異常な努力によつて百點に達するわが洋畫壇の傑作が會場所狹きまでに陳列されいよいよ滿洲美術界劃期的な展覽會は一日から蓋を明けることとなつた、出品は帝展、二科會春陽會、國畫會、獨立展などの會員會友を網羅しさながらわが洋畫壇をそのまゝ新京に移したかの感があつて中にも帝展石川寅治、小糸源太郎大久保作次郎、藤島武二、牧野虎雄、田邊至、高間惣七、白瀧幾之助、中澤弘光辻永、岡田三郎助、滿谷國四郎、小林萬吾、南薰造、二科會の有島生馬、山下新太郎、石井柏亭、安井曾太郎、正宗得三郎、倉田白羊足立源一郎、國畫會の梅原龍郎、川島理一郎、獨立展の林重義等洋畫壇の代表的畫伯の快作が蒐められて居り發達途上の滿洲美術界に貢獻するところ絕大なものがあらう、ともすれば建國過程にあつて忘れられ勝ちな文化的方面の啓蒙を企圖するこの展覽會は今後毎年秋の美術シーズンに開催されることとなつてゐるが極めて有意義な企てとして各方面から期待されてゐる

滿洲國皇帝
各團に軍旗親授

滿洲國皇帝陛下には今回新に五軍管區下の八十八ヶ團に軍旗を下賜されることゝなりそのうち騎兵四十五ヶ團、步兵三十二ヶ團には來る十五日宮廷で親授式を行はせられることに內定、殘り十一ヶ團に對しては目下大阪の高島屋でこれが謹製を急いでゐるので出來上り次第親授されることゝなつてゐる、なほ今回下賜されるものは軍制改革によつて新しく編成されたものでさきに下賜された十三ヶ團を加へ百一ヶ團となるわけである

各省土木事業
九月中に全部着工

滿洲國各省では本年度施行の土木事業に關しさる八月二日民政部土木司から指令された交付金によつて目下工事ヶ所の選定とこれが設計を急いでゐるが着工は大部分九月の中旬ごろからと豫測されてゐる

拉致の津島
大ボラで救出に支障

【ハルビン國通】去る七月北鐵東部線一面坡で匪賊の人質となつた津島旭は元寶鎭の東南約百滿里の六個山にある事が判明同人は匪賊の虐殺を避けるため身代金廿萬圓は出せるし武器彈藥等も提供するから早く歸して呉れと大ボラを吹いてゐるためこれが救出に多大の支障を來して居る

日向總局囑託
所在地判明

【奉天國通】去る十二日通遼方面に於て匪賊に拉致され行方不明となつた總局囑託舊驛員日向恒雄氏の捜査については日滿兩國官憲で日夜奔走してゐるが三十日通遼に歸來せる一滿人の報告によれば同氏を拉致せる東洋匪は目下通遼西方百三十滿里の地點に居り同氏の身代金として國幣十五萬元、三八式小銃彈三千發、小銃百二十四挺を要求してゐる

中央警察學校
陸上運動會

中央警察學校の第一回陸上運動會は一日午前九時から西公園トラックで開催されることになつた(雨天の際は延期)

關大對滿洲國
野球雨で中止

三十一日午後四時から西公園球場で開催豫定であつた遠來の關西大學野球部對滿洲國の試合は降雨のため中止となつた、なほ全新京との試合は一日午後四時開始の豫定である試合終了後一行は午後十時新京發大連經由で歸東する

けふ

震災記念日で二百十日、始政記念日でもある、けふの行事を拾つて見やう

▲震災記念日と國旗掲揚式、一日午前六時から新京神社境內(新京敎化聯盟主催)一般多數市民の參加歡迎
▲中央警察學校第一回陸上運動會、一日午前九時から西公園グラウンド、雨天順延
▲關西大學對全新京野球◎一日午後四時から西公園球場

居住消息

▲出浦義毅氏(神奈川縣)入船町四丁目一番地へ
▲瀨川契人氏(熊本縣)上海から蓬萊町一丁目二十一番地へ
▲濱野福藏氏(大分縣)永樂町三丁目一番地永樂アパートへ
▲佃八郎氏(長崎縣)大和ホテルへ

轉居

▲西本良雄氏日本橋通りから祝町二丁目二十一番地へ
▲齋藤直友氏永樂町から曙町二丁目十四番地へ
▲中塵屋絞太郎氏錦町から日本橋通り七十八番地へ

訃報

▲新原富雄氏(八島通り二十四番地一郡組)三十日午後二時三十分死亡
▲中川フサヱさん(曙町三丁目八番地)三十一日午前七時死亡
▲筑紫熊七氏(錦町一丁目九番地)五男五郎さん三十日午後七時二十分死亡

日本新聞協會
臨時大會

日本新聞協會の招待で九月十八日來朝する米國記者團を迎へ日米新聞關係者の交歡のため左の日程により日本新聞協會臨時大會を開催する

九月十九日(火)第一日
評議員會　於東京會館　午後二時
全員集合　同　午後三時
記念撮影　同　午後三時半
大會　同　午後四時
總裁宮殿下台臨
米國新聞團歡迎晩餐會　於東京會館　午後六時
同九月二十日(水)第二日
總裁宮殿下台臨
內閣總理大臣招待會　於官邸　午後三時

大河內子講演

大陸科學研究院設立準備の爲來京中の大河內正敏子は卅一日午後四時半よりヤマト、ホテルに於て『滿洲電氣事業界に對する希望』と題する講演を行つた

筑紫參議令息
告別式は一日午后二時

參議府副議長筑紫熊七氏令息五郎君(二一)は豫て病氣の爲新京滿鐵病院に入院加療中の處、病勢革り卅日午後七時半死去した、告別式は一日午後二時から三時迄の間羽衣町の自宅に於て行はれる由

協和會を語る
政治革命から社會革命へ
王道國家建設への過程（一）

協和會の本質

滿洲國はその創建以來急速な建國の歩みを續け今や獨立國家としての形態は完成の域に達しやうとしてゐると云はれてゐる、然しこれは形態から見た滿洲國の容姿であり主として上部構造である支配機構を通じて考察された建國過程の滿洲國である、而して下部構造は殆ど上部構造に關聯なく建國前の様態をその儘守り續けてゐると云へやう、上部構造と下部構造の無關聯性、そこに從來の國家觀念を通じて見た滿洲國の特異性が存在するのである「一民族と一定限界の領土」と云ふ國家觀念は少くとも滿洲國の場合には普遍性を持つてゐない、現に滿洲國々民である三千余萬の民衆は漢、滿洲、蒙古、日本朝鮮、ロシア等の諸民族の雜居によつて組成されてゐる、而も滿洲國は他の諸國家の生成過程に見られるやうな自然發生的國家ではない、急激な力によつて、即ち滿洲事變を最大契機として結成された國家である、それ故從來の國家觀念を以てすれば滿洲國の統治機構の建造は國民の意志に關聯なく進められると云へやう、而も上部構造の建築は新獨立國家滿洲國にとつて急激に必要とされてゐる、何故ならば周圍の情勢は忽然と發生した新興國にとつて斯く要求してゐるからである

◇……◇

協和會は斯る變態的建國過程を整備せんとして生れた團体であるといはれ協和會とは何ぞやといふ質問に對し次の如く答へてゐる

「滿洲國が創建され、軍事、外交、政治、經濟、文敎と各機關が出來上つたが、此等の上層機構を圓滑且つ活潑に運轉しその機能を發揮せしめるためには下層機構の整備を必要とする殊に從來の暴政虐政のためにその發達を阻止せられ數世紀も遲れてゐた滿蒙の文化を近代的文化の水準に急速に引上げるためには上層機構の素地となり、礎石となるべき國民的信念の歸一即ち國民思想の統一がなければならない然るに滿洲國を創建した滿蒙在住民には共通した熾烈なる生存要求即ち國民的信念歸一の慾求は有り乍らも遂に之を渾然たる統一体となすべき機會と機關とを缺除してゐた爲に滿洲國創建上最も必要なる國民的信念の歸一即ち國民思想の統一と云ふ具体的事實はなかつた、之を統合し具体化する使命の下に設立されたのが協和會である」と

即ち滿洲國協和會は思想建國團体である、されば協和會のモットーは民族協和であり、その目的は同會章程にもある如く「滿洲國の建國精神作興並王道政治の宣化を圖るを以て目的とす」といはれてゐる

又云ふ、協和會は政黨でもなくファッショでも敎化團体でも社會事業團体でもない、ただ建國精神を遵守し王道を主義とし、民族の協和を念とし以て我が國家の基礎を鞏固ならしめ王道政治の宣化を圖らんとするにある

◇……◇

以上は主として協和會の言葉を借りた協和會の說明であつて結局協和會は前述の如く滿洲國建國の特異性に鑑み國家統治機關の側面にあつて國民思想の統一を使命とする團体である

松花江は――鵜飼に好適
本場鵜匠が折紙
吉林の鵜飼早晩實現か

【吉林國通】長良川の鵜飼を松花江に移し吉林名物たらしめんとする在吉林邦人有志の計畫は果然各方面に於て夏の夜の納涼話題の中心となり、その實現は多大の興味を以つて見られてゐるが、此の程長良川斯業の權威者鵜匠十家を誇る加藤、足立兩鵜匠來吉しての實地研究により松花江が鵜飼に好適なること保證されるに至つたので、愈々その實現は時の問題として期待されることになつた、兩鵜匠は語る

吉林有志のあまりの熱心に動かされ去る廿五日來林以來毎日松花江に舟を出して研究の結果、河床が赤土なので水が多少濁つて見えるが實際は割合に澄んでゐる水質も鹽分がなく上乘だし水流も差支へないが吉林で鵜飼が出來るのは氣候の關係上五月中旬から八月下旬頃までと思ふ

一番遠いアルゼンチンから日本へ放送

【東京國通】日本とは一番遠い南米アルゼンチンから我國への放送が計畫され數日前同國のラヂオ協會から遞信省宛に電報が到着した、之と同時に在京アルゼンチン代理公使モンテネグロ氏宛にも奔走を請ふ旨の電報が來たが、遞信省側では世界で最も遠い通信路であり此劃期的放送は是非成功させ度いものと波長關係其他につき準備を進めてゐる

時計　森洋行　中央通　電三八七三　輸組加盟店

海の外から

殉死制　印度に再燃

過般英國政府が嚴禁した印度ヒンヅー教徒の殉死制が何んのことやら又々擡頭して來た此の殉死の習慣は『スッテー』と稱し夫が死亡すると妻は山と積まれた燃料の炎々燃え上るその中に飛び込んで永久に夫と共に居るといつて死につく殉死の一つである

百里の遠方から　飲料水を運ぶ

世界的旱魃の悲慘な嵐は今度は一杯の水を買はなくてはならぬ始末となり、それが又百里の遠方から運んで來なければならぬといふ珍現象を呈してゐる

エヂプトに　一合の水が金一圓也

エヂプトのカイロ市ではもう此頃キリキリに水がなくなつたので街の辻々に在る公設水供給所では約一合一圓位の高値となつた、生命の綱である斯る高値の水も買はずには居られないとあつて中產階級以下の住民は宛ら水の生地獄の慘狀苦を嘗めてゐる

『第四帝國の道』で　ヒトラーを筆誅

過般、墺國ドルフス首相の變死に對して憤慨した同國一流の大衆誌ウエーンナ、ジャーナルは九月號に於て「ヒトラー第四帝國の道」との大論文を掲げ、ヒトラーを極度に筆誅目下センセイションを捲き起してゐる

藝演と映画

「集團と統制」　長春座上映中

昭和九年一月八日夜京都驛頭に於て呉海兵團入團の壯丁見送りの爲め、構內に充滿した群集が陸橋の階段を雪崩れ落ち爲に負傷者百十二名、壓死者七十七名を出した大椿事を映畫によつて描出し溯つて文化年間江戶深川八幡祭禮の際永代橋中腹墜落の慘事を引例して、一般國民の團体的行動の訓練と修養統制の內省を促し、そして一朝事あるの日、統制及洗滌なる國民の行動はいかに犧牲者を最少に止むるかを敵機空襲、燈火管制の悽慘なる一場面を挿入して遺憾なくその感念を培養し、最後に七十七靈の尊い犧牲を意義あらしめよと結んである

この映畫は一卷もの入端なる入れ込みものと看過すべきものでなく萬民必見の名篇として推獎したい

新刊紹介

△本場のハナ（秋季特載品目錄）新潟縣中蒲原郡小合村長生草生園の蒐むるところ希望者に配布

△旅行滿洲（九月號）大連ジャパンツーリストビューロー發行

△新農業（八月四週號）農博石原橋樹氏の新農業論を始め農業學に好參考資料一部金十錢每週發行發行所大阪西區阿波座通[illegible]農業社

ニッポン タロウ 海底旅行の卷

(1) トホウニクレタニッポンタロウガ、ウミガメノセナカデカンガヘテヰルト、ウミガメハフタタビ、ソロリ〜トウゴキダシタ。オツトケンノン、サアドウダツ、アワテトカメノセナカデモリアツイタガ、コレハモチロン、ツキサトルハズガナイ。

(2) ソノウチニ、ツルリトアシヲスベラシタ。タロウガ、コロガルト、ウミガメハ、ソノウエヘスヰヤク、イロノヤカナカラダデ、ノツカツテシマツタ。ウームクルシイ、ツブレル〜、イキガデキナイ……サスガノタロウモ、ヒメイヲアゲタ。

ラヂオ　一日（土曜）放送番組

ラヂオの御用は 東京無線 電四九二〇番へ

午前の部

六、〇〇　ラヂオ體操（滿語）
六、二〇　ラヂオ體操（東京より）
六、四〇　滿語講座　講師　高宮盛逸
七、〇〇　日語講座　講師　近藤喜助
七、二〇　ニュース（日語）
八、〇五　經濟市況（臨時）（東京より）
一〇、四〇　經濟市況（臨時）（東京より）
一〇、五九　時報レコード（滿語）
一一、三〇　ニュース（滿語）
一一、四〇　ニュース經濟市況（東京より）

午後の部

〇、〇五　經濟市況（奉天より）
〇、三〇　演藝レコード（滿語）
一、〇〇　演藝（滿語）大觀樓會芳
一、三〇　講演（滿語）社會教育爲王道主義原論　立法院秘書廳　崔柴光
二、〇〇　日用品値段（滿語）
二、四五　ニュース（日語）
二、五〇　經濟市況ニュース（東京より）
三、二〇　ニュース（日滿語）
三、三〇　經濟市況（奉天より）
四、〇〇　官廳ニュース（滿語）
四、三〇　ニュース（滿語）
四、四〇　ニュース（鮮語）
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（奉天より）
五、三〇　時事解說（滿語）
五、五五　氣象通報番組豫告（滿語）
六、〇〇　ニュース（東京より）

滿洲電信電話株式會社創立一週年記念の夕

六、三〇　一、挨拶（大連より）滿洲電信電話株式會社總裁　山內靜夫
二、記念講演（大連より）關東廳遞信局長　藤井崇治
七、〇〇　記念講演　交通部大臣　丁鑑修　滿洲電信電話株式會社創立一週年記念に際して
七、三〇　（奉天より）
一、俚謠　湖月　作
二、長唄（イ）正調博多節（ロ）博多子守唄
唄　桃太郎　同　なまつ　三味線　おん　同　粹千代　太鼓　千太郎　小鼓　君若　太鼓　粹蝶

鮮魚小賣相場

品名	相場	品名	相場
活鯛	九六	氷鯛	三二
チヌ鯛	三六	甘鯛	三五
小鯛	六〇	ニベ	一四
ブリ	一八	ヒラス	二三
ザハラ	二一	ス、キ	一六
サバ	二〇	アジ	一五
カレイ	一五	コチ	七
ヒラメ	二〇	ボラ	一四
コノシロ	三五	キス	一二
イワシ	一六	ムツ	二〇
サヨリ	二六	アコウ	二六
タコ	三五	イセエビ	六〇
車エビ	一〇〇	コエビ	三二
カニ	六	ハモ	二六
アナゴ	一五	シラオ	一三
アワビ	六二	カキ	四〇
アサリ	六	シジミ	六
カマボコ	一九	メジ	二二
マス	三三	シタ	一四
アユ	三〇	ウナギ	七二
ハゲ	一三		

切身の相場

品名	相場	品名	相場
マグロ	六五	ニベ	三五
ブリ	三〇	ヒラス	四二
ス、キ	三九	ヒラメ	四〇

日本の聖女（續上海篇）
生田葵作

一九六　遁路（二）

板倉周防守がチラと眼で三浦の方を見たと思ふと、三浦は大音聲を張り上げて直ぐ聲をかけて來た

「それへ行く者は何者ぢや、立止まれい」

しかし森村も吉兵衛も足をとめなかつた。聞えぬていしてひた押しに北方へ通り拔けやうとした。

「待てと申せば待たぬか」

三浦七兵衛はたけり立つた。すると其後に續いて與力澤村光右衛門はつと馬を横に進め、一團の行手をさへぎり、

「こら、其方達は何者ぢや、まて御聲がかゝつてゐるのに何故立とまらぬ」

強く叱咤した。危機が、又も追つて來たのである。

しかも對手は板倉周防守である。奉行の言葉にこたへる言葉がないのみならず、普通一樣の手段でのがれえられるものではない。

子分の者一同は早これまでと思つたものらしく、懷中に手を入れて飲んでゐるあひくちを探り出しのが吉兵衛の眼についた。

『私等は六角のお屋敷へ出入のたき出し屋の若い者達でございます。非常時と心得ましたので、これからたき出しに取かゝります處の米をつい其處の米倉まで出しに參るのでございます』

かゝる場合もあるやも知れずと云ひ合しておいたので、ともかくも先頭の幸少助がさわやかに述べ立てた。

『なにたき出し屋の若い者……』

澤村光右衛門はさう言つて、手にした馬提灯をあげてすかし見るのであつたが、この時吉兵衛の手には早短銃はにぎられてゐた。

それも澤村の方へ向けずに所司代板倉周防守の方へとねらひをつけて一發放つた。

板倉の運のよかつたことはその一しゆん以前に板倉の乘つた馬が何かにおどろいたとみえてあばれ出したので、まとひは外れて板倉のそでをかすつたきりだつた。

銃砲の音と一しよに砲煙は白く立上り、その邊をもやのやうにこめると、

『さてこそ曲者』

怒鳴つたのは三浦七兵衛であつた。

板倉はおぢけがついたのか、それともかうした曲者にかゝり合つてゐるよりは、火事場の方を大事と思つたのか、あばれ出した馬にひきずられてかけ出したので、三浦にしても吉兵衛達の一團をみすてゝ後に續いた。

しかし與力澤村光右衛門は一しよにかけ出さなかつた。

短銃のねらひを避けるべくぴたりと身体を馬の背にくひつけながら、

『おのれ上を恐れぬ大膽不敵なやつめ、所司代樣に向つて短銃を向けるとは』

兎もかくも大音聲を張り上げ、さうして依然として一團の行手をさへぎつてゐた。

番所の手下はじめ後に續く同心小者と其處へあつまつてきはしたが、短銃をもつてゐるのを知つては、容易に手出しが出來ないらしく、

『曲者御用だ〜』

と徒らに澤村の馬の彼方で手にした御用提灯を振りたてゝ、かけ聲をあげてゐるばかりであつた。

かうなるからには、吉兵衛の子分一同あひくちを手にして斬り拔けるより外に方法がなかつた。

すると又吉兵衛は短銃を上げ、ねらひを馬上の澤村へとつけて發砲した。

○―

新京日日新聞
(土曜日)
貴重なる榮養成分を
綜合する「錠劑わかもと」
人體は十五以上の原素から構成せられる。酸素、水素、窒素、炭素、燐、鐵、カルシウム、沃素、カリウム、ナトリウム、鹽素、マグネシウム、硅素、硫黄、銅、弗素、マンガン等これである。
完全なる榮養とは要するに、これ等十五原素の過不足なき補給に外ならぬので、如何なる食物、如何なる榮養劑と雖も、その全部を網羅するものはない。別記の食物成分に觀ても、含水炭素と脂肪はいづれも炭素、水素、酸素の化合物、蛋白質は窒素、水素、酸素、炭素、硫黄の化合物であり、灰分には多くカルシウム、カリウム、鐵、銅等の無機物が含まれる。その含有成分の種類と割合は食物によつて異るが故に、所謂偏食——同一食物の攝取を反覆することは同一成分の過剩攝取となり、完全なる榮養を望まれない。慢性衰弱者の榮養劑攝取に當つても往々この弊に陷りやすい。
「錠劑わかもと」は酵母菌中のサカロミセスがその體内に有機的に保有する蛋白質——アミノ酸、ペプトン、チスチン、含水炭素——グリコーゲン、脂肪、リポイド、燐酸化合物——ヌクレイン、レシチン、無機成分——鐵、カルシウム、カリウム、マグネシウム、其他、ヴイタミンA、B、D、E等の諸榮養素を含み、その種類の豐富なるは、一般食品、榮養劑に見ざるところである。
しかし榮養増進の要諦は單に榮養素を與へるといふ事でなく、人體にそれを攝取吸收する能力を賦與することである。「錠劑わかもと」は多種の榮養素を含む以外に、實にその榮養機能を增進させる成分をも含む。これが本劑の根本的の特色であつて「錠劑わかもと」に類似なきは實にこの理由によるものである。
WAKAMOTO
錠劑 わかもと
Dose: 4 tablets 3 times a day
EIYOTO IKUJINO KAI
SHIBA PARK, TOKYO.
臨床醫家參考資料
海外文獻
胃潰瘍の「發生原因に關する新説」
ウイーン醫科大學秋期特別講演抄譯
フライブルグ大學教授
エル・アショッフ博士
胃及び十二指腸潰瘍の再考慮
本講演の表題に於て特に消化性(Peptisch)なる言葉に注意して戴きたい、……近世の病理學に於て、胃或は十二指腸潰瘍の發生原因は、之を自律神經系に於ける異常のために發生する胃動脈或は胃筋肉の神經性痙攣の狀態(Nervose spastische Zustaende)に求めるべきものとしてゐる。……
胃潰瘍と胃液の關係
胃腸機能を强化する活性酵素
慢性の衰弱疾患は勿論、急性疾患に對しても近來は、局所治療の爲の對症的處置の外に、衰弱を防止し治癒經過の短縮を圖る意味から「錠劑わかもと」の如き特殊の酵素劑を與へることが必要とされるに到つた。
「錠劑わかもと」は單に榮養劑と見るも、上掲の如く人體に必要なる凡ての榮養素を含有し、在來の榮養劑に比すれば一段と優秀なものであるが、本劑の眞價は榮養劑たる以上に、その組成中にヂアスターゼ、マルターゼ、ラーブ、リパーゼ等々十數種の强力なる——を有つて食慾を增進し消化作用を振起するのみならず、所謂「細胞原形質賦活作用」を有して、衰弱せる組織細胞に活力を與へ、消化液、ホルモン等の分泌を旺盛にし、全身の抵抗力を增大する點にある。
即ち機械の破損も修理すれば、同時に油もさし、燃料も補給するといふ、榮養と治療の二重作用を特色とするものとして、結核、胃腸病其他の衰弱疾患に賞用せられるのである。
食慾不振を征服す
食慾不振はたゞに胃腸機能の衰退によるもの、外、全身的の慢性衰弱、結核における如き細菌毒の中毒、抵抗力の低下等に基因することが多いので單純なる消化藥、刺戟的の苦味劑等では充分の効果を期待し得ないことが屢々である。
「錠劑わかもと」は諸種の活性酵素を含み、胃腸藥としても有効成分が甚だ豐富であるが、佛蘭西の胃腸病家の大家ボアスが『食慾素』と命名したほどの有効な食慾催進作用あるグリコキニンを有し、更に非特異性刺戟體の存在による細胞賦活作用によつて、組織細胞の强化と機能の振起が行はれるが故に、胃腸病以外の原因から來る食慾不振に對してもよくその効果を發現することは、本劑のもつとも特徴とするところである。
結核、その他の慢性衰弱疾患の經過中において、食慾の增進が病勢の好轉を示唆する喜ばしき徵候であるは叙説するまでもない。本劑はその點から一般慢性衰弱者に賞用せられてゐる。
病衰細胞に賦活する
錠劑 わかもと
製法 專賣特許
藥價低廉
三百錠入 壹圓六十錢
全國藥店にて販賣す、直接發賣元よりお送り藥を望まるゝ方は藥價の送金次第一箇にても急送す。
榮養と育兒の會
電話芝(代表)一一七五番 振替口座東京一七〇〇番
海外代理店
三井物産株式會社